ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書(全体版)

アライアンス・バーンスタイン・財産設計　2020
アライアンス・バーンスタイン・財産設計　2030
アライアンス・バーンスタイン・財産設計　2040
アライアンス・バーンスタイン・財産設計　2050

追加型投信／内外／資産複合

２０２０／２０３０／２０４０　第10期(決算日2019年1月18日)、２０５０　第４期(決算日2019年1月18日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	①「アライアンス・バーンスタイン・財産設計 ２０２０」、「アライアンス・バーンスタイン・財産設計 ２０３０」、「アライアンス・バーンスタイン・財産設計 ２０４０」および「アライアンス・バーンスタイン・財産設計 ２０５０」(以下、総称して「アライアンス・バーンスタイン・財産設計」、それぞれを「財産設計２０２０」、「財産設計２０３０」、「財産設計２０４０」、「財産設計２０５０」という場合があります。)は、受益者が退職を迎える年(以下、「ターゲット・イヤー」といいます。)を各ファンドごとに想定し、ターゲット・イヤー以降の退職後資金形成に備えるため、信託財産の資産配分を時間経過にしたがい変更することにより、長期的な値上がり益の獲得、または信託財産の保全とインカム収益の獲得を図ることによりトータル・リターンの最大化を目指します。 ②日本株式、新興国株式を含む海外株式(以下、「海外株式」といいます。)、世界の不動産投資信託(以下、「世界のリート」といいます。)、日本債券および海外債券の各資産クラスを投資対象とする投資対象ファンドならびに短期金融商品等に分散投資を行います。なお、将来の市場構造の変化等によっては、投資対象とする資産クラスまたは投資スタイルを見直し、投資対象ファンドを変更する場合があります。 ③時間の経過にしたがい投資対象ファンドおよび短期金融商品等への資産配分(以下、「基本資産配分」といいます。)をより保守的に変更します。	
主要運用対象	財産設計２０２０ 財産設計２０３０ 財産設計２０４０ 財産設計２０５０	「適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０%ヘッジ）」、「適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)－４」、「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド」および短期金融商品等を投資対象とします。
	投資対象ファンド	「適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０%ヘッジ）」、「適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）－４」および「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド」は、それぞれの「当ファンドの仕組み」をご覧ください。
組入制限	財産設計２０２０ 財産設計２０３０ 財産設計２０４０ 財産設計２０５０	①投資対象ファンドへの投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③株式への直接投資は行いません。
	投資対象ファンド	「適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０%ヘッジ）」、「適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）－４」および「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド」は、それぞれの「当ファンドの仕組み」をご覧ください。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび「アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０２０／２０３０／２０４０」は第10期、「アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０５０」は第４期の決算を行いました。

ここに、当期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先　お客様窓口

電話番号　03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス　https://www.alliancebernstein.co.jp

目　次

当ファンド

○アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０２０ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １
○アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０３０ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
○アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０４０ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
○アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０５０ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

投資対象ファンド

○適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０%ヘッジ） ・・・・・・・ 60
○適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）－４ ・・・・・・・ 81
○アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 104

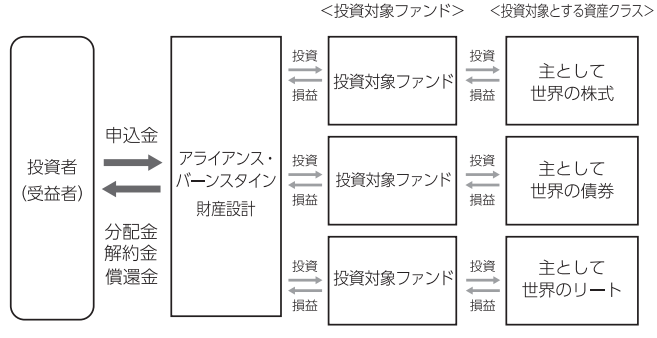
「アライアンス・バーンスタイン・財産設計」について

「アライアンス・バーンスタイン・財産設計」は

①ファンド・オブ・ファンズ方式で、主に世界の株式*1、世界の債券*2、世界のリート*3に投資します

●ファンド・オブ・ファンズ方式とは、複数のファンドを投資対象として組入れる方式をいいます。

●各資産クラス別の「ファンド」に投資することで各資産クラスへ投資し、投資対象ファンド(※)の組入比率を変更することで、各資産クラスの投資配分を調整します。金融商品等への投資は主に投資対象ファンドで行います。

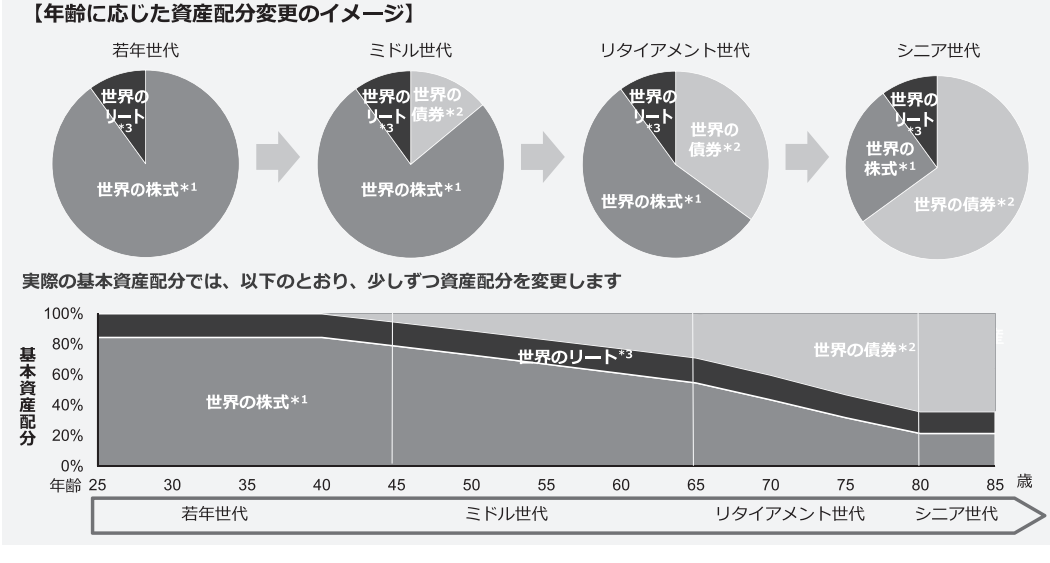


※上記は当ファンドの仕組みを表すイメージ図です。

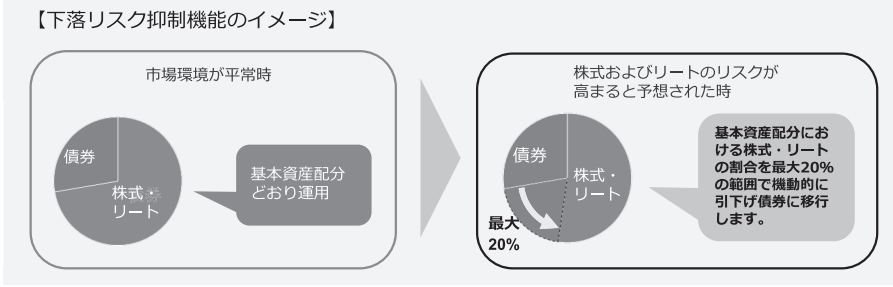
(※) 投資対象ファンド：当ファンドが投資対象として設定する投資信託証券のこと。

②基本資産配分は、時間の経過にしたがい、より保守的に変更します

●年齢に合った資産配分に変更します



●市場環境に応じて資産配分を機動的に変更します



③原則として、資産クラス別に為替ヘッジを行います

資産	為替ヘッジ方針
世界の債券*2	100%ヘッジ
世界の株式*1	50%ヘッジ
世界のリート*3	

※資金動向、市場動向等により、委託会社が適切と判断した場合には、上記と異なる場合があります。

④各ファンドのターゲット・イヤー*4と基本資産配分は以下のとおりです

対象ファンド	ターゲット・イヤー	基本資産配分（2019年1月18日現在）		
アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2020	2020年		世界の株式*1 世界の債券*2 世界のリート*3	56.4% 33.6% 10.0%
アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2030	2030年		世界の株式*1 世界の債券*2 世界のリート*3	70.4% 19.6% 10.0%
アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2040	2040年		世界の株式*1 世界の債券*2 世界のリート*3	84.4% 5.6% 10.0%
アライアンス・バーンスタイン・財産設計 2050	2050年		世界の株式*1 世界の債券*2 世界のリート*3	90.0% 0.0% 10.0%

＊1「世界の株式」には、日本や新興国の株式を含みます
＊2「世界の債券」には、日本の公社債および短期金融商品を含みます
＊3「世界のリート」には、不動産関連株式を含みます
＊4 ターゲット・イヤーとは、受益者が退職を迎える年をいいます

＜投資対象ファンドの一部変更について＞

当ファンド「アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０２０／２０３０／２０４０／２０５０」は、商品性の一層の向上を目指し、投資対象ファンドの一部変更を行いました。なお、この一部見直しは、当ファンドの運用方針を変更するものではありません。

①「アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド」を投資対象から外し、「アライアンス・バーンスタイン・海外株式バリュー戦略ファンド（除く日本、５０％ヘッジ)」を**「アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０％ヘッジ)」**に変更しました。

②「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド」の投資対象に**不動産関連株式を追加**しました。

③投資対象ファンドの変更に伴い、**ベンチマークを一部変更**しました。

＊アライアンス･バーンスタイン･グローバル株式バリュー戦略ファンド：ベンチマークを「MSCIオール･カントリー･ワールド・インデックス（税引き後配当金込／50%ヘッジ)」に変更。

＊アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド：参考指数を「FTSE EPRA/NAREIT Developedインデックス（50%ヘッジ)」に変更しました。

※上記のファンド名は「適格機関投資家私募」を省略して記載

引き続き、お客様にベストなパフォーマンスおよびサービスをお届けすべく最善を尽くしてまいりますので、今後も更なるお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０２０

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
６期(2015年１月19日)	17,726	0	12.8	－	99.7	736
７期(2016年１月18日)	16,481	0	△ 7.0	－	96.4	1,512
８期(2017年１月18日)	18,355	0	11.4	－	99.7	1,942
９期(2018年１月18日)	20,472	0	11.5	－	99.7	2,726
10期(2019年１月18日)	18,519	0	△ 9.5	2.1	97.7	3,984

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2018年１月18日	20,472	－	－	99.7
１月末	20,269	△ 1.0	－	99.4
２月末	19,697	△ 3.8	－	99.1
３月末	19,346	△ 5.5	－	99.8
４月末	19,677	△ 3.9	－	100.1
５月末	19,676	△ 3.9	－	98.8
６月末	19,547	△ 4.5	－	99.8
７月末	19,893	△ 2.8	－	99.6
８月末	20,030	△ 2.2	－	99.9
９月末	20,092	△ 1.9	－	97.8
10月末	19,052	△ 6.9	1.3	98.5
11月末	19,095	△ 6.7	2.2	97.8
12月末	17,939	△12.4	1.9	97.8
(期　末)				
2019年１月18日	18,519	△ 9.5	2.1	97.7

(注) 各騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

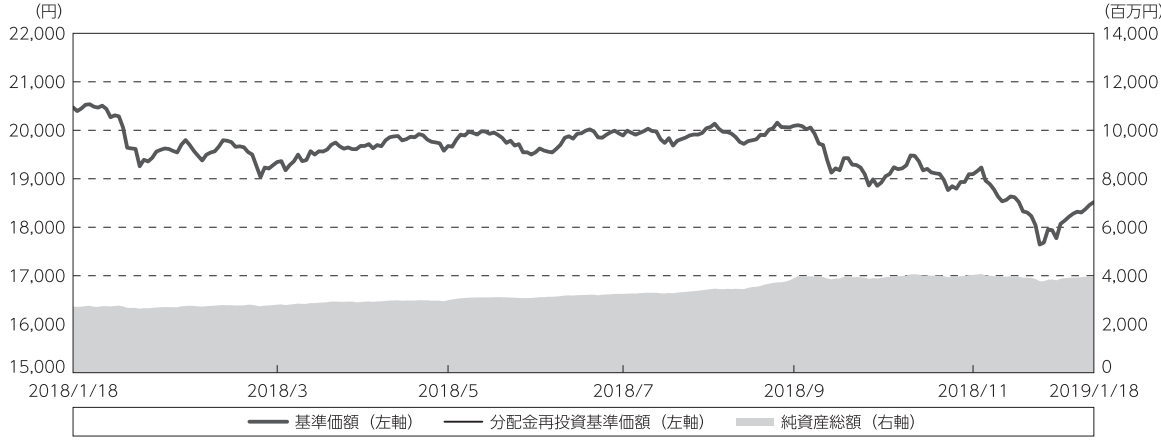
※ベンチマークについて
当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とし、時間の経過にしたがい資産配分を変更するファンドであり、特定の指数を上回ることを目指す運用を行っていないため、ベンチマーク、参考指数はありません。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０２０（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2018年1月19日～2019年1月18日）



期　首：20,472円
期　末：18,519円（既払分配金（税込み）：０円）
騰落率：△ 9.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数第２位を四捨五入して表示しております。
（注）分配金再投資基準価額は、期首（2018年１月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前期末比9.5%※の下落となりました。

※基準価額の騰落率は、税込み分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの投資対象ファンドの前期末比騰落率は、世界の株式が－15.3%、世界の債券が－0.7%、世界のリートが＋4.5%となりました。投資対象ファンドを当ファンドの方針にしたがい配分した結果、基準価額の主な変動要因は次のとおりです。

上昇要因：保有している世界のリート等が堅調に推移したこと
下落要因：最も保有比率の高い世界の株式が軟調であったこと

投資環境

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当期の投資環境は以下のとおりです。

【世界の株式】

世界の株式市場は、前期末比で下落しました。

期初は上昇してスタートしたものの、2018年２月上旬には、良好な米雇用統計を受けて米国金利が上昇したことが嫌気され、世界的に株価が大きく下落しました。その後、いったん反発したものの、米中貿易摩擦への懸念などを背景に、再び下落しました。４月から９月にかけては、イタリアの政治的混乱、米国に端を発する通商問題への懸念、トルコの通貨急落などから幾度か調整する場面があったものの、米国の好調な経済指標や企業業績などを背景に、上昇基調で推移しました。10月以降12月下旬にかけては、米中貿易摩擦への懸念が再燃したほか、イギリスの欧州連合（ＥＵ）離脱に関する不透明感、米連邦準備理事会（ＦＲＢ）の利上げ継続姿勢などから、下落しました。中国ファーウェイ社の幹部逮捕による米中関係悪化への懸念も株価を下押ししました。その後期末にかけては、やや値を戻しました。

【世界の債券】

世界の債券市場は以下のとおりでした。

米国国債は、前期末比で金利は若干上昇（価格は下落）しました。期初から2018年11月中旬にかけては、堅調な米国企業業績や米国の株高、利上げ期待などから、金利は上昇基調で推移しましたが、その後、年末にかけては原油安や米国の株安が進んだことから、金利は大幅に低下（価格は上昇）しました。期末にかけてはやや戻しました。

ドイツ国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年２月中旬にかけては、欧州中央銀行（ＥＣＢ）の理事会議事要旨から、想定より早めの利上げの可能性が意識されたことなどから、金利は上昇しましたが、想定より早めの金融縮小の思惑が後退したことなどから、４月中旬にかけて、金利は低下しました。その後期末にかけても、イタリアの政局懸念やイギリスのＥＵ離脱に関する不透明感などから、金利は低下基調で推移しました。

日本国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年７月にかけては、きわめて狭いレンジ内での推移でしたが、７月下旬以降、日本銀行（日銀）が金融緩和政策を修正するとの報道などから金利は上昇しました。しかし10月中旬以降期末にかけては、世界的な株安などを背景に、金利は低下基調で推移しました。

【世界のリート】

世界の不動産関連市場は、前期末比で上昇しました。

2018年２月に米国金利の上昇から世界的に株価が大きく下落したことを受け、不動産関連銘柄も大きく下落しましたが、その後、９月中旬にかけては、好調な経済指標、リートの好決算に支えられ、上昇基調を維持しました。10月以降、年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念や、イギリスのＥＵ離脱に関する不透明感を背景とする投資家のリスク回避志向や、ＦＲＢの利上げ継続姿勢などから下落しました。2019年に入ると、堅調な米雇用統計や、金利上昇不安の後退などから期末にかけては上昇しました。当期中、米国では政策金利が４回引き上げられたほか、年末には欧州でも金融緩和縮小の示唆があり、世界の不動産関連市場は金利動向に影響を受けました。

【外国為替】

円ドル相場は、期初から2018年３月中旬にかけては、米国金利の上昇を受けて世界的に株価が下落したことなどから、円高基調で推移しました。その後、好調な経済指標や米国の企業業績などを背景に円安ドル高となりましたが、12月中旬以降、期末にかけては米中貿易摩擦への懸念や欧州の政治不安などから、世界的な株安となり、円高ドル安に転じました。

当期末の円ドル・レートは、期首に比べて１円94銭の円高ドル安となりました。

運用概況

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当ファンドは、複数の投資対象ファンドへの投資を通じて、実質的に国内外の株式、債券等に投資を行います。当ファンドが投資する資産については、①基本資産配分は時間の経過に従い、成長性を重視する株式高位から徐々に債券や短期金融商品への配分を高めます。②下落リスク抑制機能が、市場環境の変化に合わせて、リスク資産（株式およびリート）の割合をその時の基本資産配分から最大20％までの範囲で、機動的に債券へシフトします。

＜基本資産配分の推移＞

当期中、ファンドの方針に従い、基本資産配分の見直しを行いました。前期末（2018年１月）と当期末との差は、世界の株式：－1.40％、世界の債券：＋1.40％、世界のリート：変わらずで、当期末の基本資産配分は、世界の株式56.4％、世界の債券33.6％、世界のリート10.0％でした。

引き続き、時間の経過に従い成長性を重視する株式高位から、徐々に債券や短期金融商品中心の配分へと変更する基本資産配分に基づいた運用を行ってまいります。

＜下落リスク抑制機能＞

期初から2018年４月半ばまでは中立を維持しました。その後、株式リスクの高まりを受けて、４月中旬から後半にかけて、株式およびリートの割合を基本資産配分から約１％、債券へシフトしました。その後、４月下旬から11月中旬にかけては中立を維持しましたが、世界的な株安によるリスクの高まりから、11月中旬以降、当期末時点まで、基本資産配分から約２－11％の範囲で債券へシフトしました。

当期末の実質資産配分は、世界の株式49.0％、世界の債券42.5％、世界のリート8.5％、現金等0.0％でした。

各投資対象ファンドの状況は以下のとおりです。

【世界の株式】

期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド受益証券への組入比率を高位に維持しました。

マザーファンドでは、企業ファンダメンタル分析と定量分析の融合によって中長期的な収益性と比較して株価が割安になっている銘柄を厳選してポートフォリオを構築しました。その結果、期末においては、国別配分では米国、日本、中国などが組入比率上位となりました。セクター配分は、金融セクター、一般消費財・サービス・セクター、情報技術セクターなどが組入比率上位となりました。

【世界の債券】

期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への組入比率を高位に維持しました。

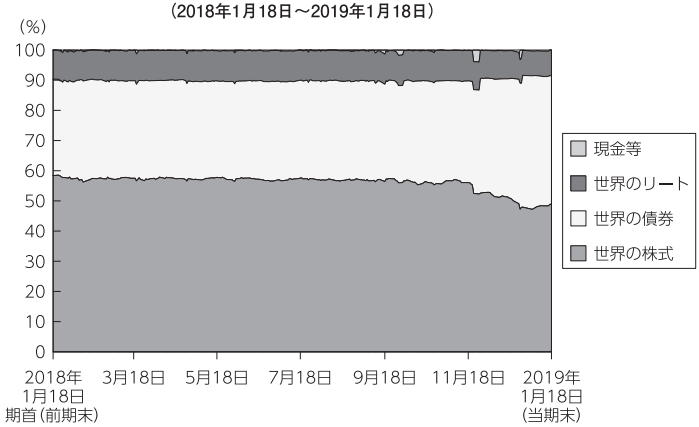
マザーファンドでは、ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、世界各国の国債や投資適格社債の中から相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。その結果、米国国債など先進主要国の国債を中心に投資を行いました。加えて国債との利回り格差（スプレッド）があり投資妙味が高い社債や政府機関債などへも投資を行いました。

【世界のリート】

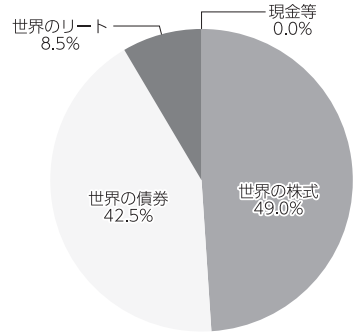
期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンドにおけるリート等の組入比率を高位に維持しました。

ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選する投資方針を維持しつつポートフォリオを構築しました。期末においては、国別では、米国、日本、香港が組入比率上位となりました。セクター別では、総合型、住宅、物流施設・オフィスが組入比率上位となりました。

当期の投資対象ファンドの組入比率の推移
（2018年1月18日～2019年1月18日）



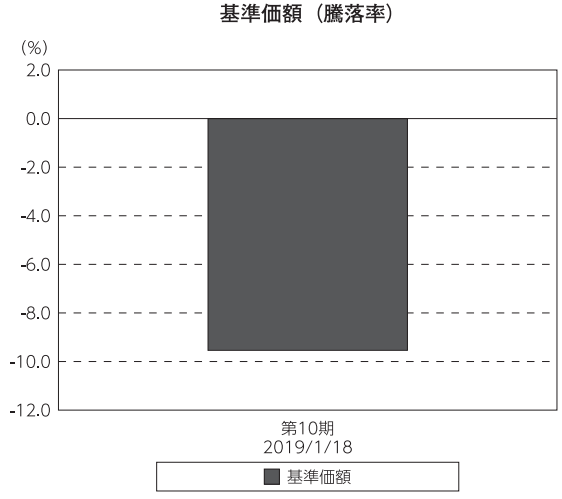
当期末の投資対象ファンドの組入比率
（2019年1月18日現在）



当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設けておりません。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当期の収益分配は、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。なお、収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第10期 2018年１月19日～ 2019年１月18日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	8,519

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
（注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

引き続き基本資産配分に沿って、各投資対象ファンドに全額投資する方針です。

【世界の株式】

過去数年間、バリュー株のパフォーマンスはグロース株を下回っていますが、今後、状況が反転する可能性があるとみています。マザーファンドにおいては、個別投資機会への影響を継続的にモニタリングしつつ、引き続き綿密な企業のファンダメンタル分析と定量分析に基づく個別銘柄ベースでのバリュー投資機会を発掘し、投資する方針です。

【世界の債券】

主要国の国債については、相対的な魅力度の観点から日本の組入れを低めとするほか、ユーロ圏主要国やイギリスについても、組入れを低めとする方針です。投資適格社債については、企業ファンダメンタルズは全般には良好であるものの、セクターにより差異が生じているため、投資機会を見極めて組み入れる方針です。

【世界のリート】

不動産市場のファンダメンタルズは全般的に改善しており、リートを取り巻く環境も世界的に良好であるとみています。引き続き、個別銘柄ベースで投資機会を発掘します。個別銘柄の組入れにあたっては、ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選していく方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○１万口当たりの費用明細

（2018年１月19日～2019年１月18日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	134	0.686	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(7)	(0.038)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(116)	(0.594)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(11)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.012	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.002)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(2)	(0.010)	
(c) 有価証券取引税	1	0.007	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(1)	(0.006)	
(d) その他費用	18	0.094	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(16)	(0.084)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合計	155	0.799	
期中の平均基準価額は、19,526円です。			

（注）期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年１月19日～2019年１月18日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
国内	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド	28,833,418	70,332	82,238,083	197,737
	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド(50%ヘッジ)	456,281,398	1,094,854	124,415,992	270,753
	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)ー4	673,595,099	863,294	25,803,940	33,151
合計		1,158,709,915	2,028,481	232,458,015	501,642

(注) 金額は受け渡し代金。
(注) 金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	44,008	155,018	26,863	92,570

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2018年１月19日～2019年１月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	362,625千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	186,998千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.93

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。
(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。
(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年１月19日～2019年１月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2019年１月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド	53,404,665	－	－	－
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド(50%ヘッジ)	564,300,315	896,165,721	1,950,683	49.0
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)－4	669,333,092	1,317,124,251	1,694,743	42.5
合計	1,287,038,072	2,213,289,972	3,645,427	91.5

（注）評価額の単位未満は切り捨て。
（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注）－印は該当なし。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	76,584	93,729	338,740

（注）単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2019年１月18日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	3,645,427	91.1
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	338,740	8.5
コール・ローン等、その他	16,108	0.4
投資信託財産総額	4,000,275	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨て。
（注）アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（793,101千円）の投資信託財産総額（923,105千円）に対する比率は85.9%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、１米ドル＝109.39円、１カナダドル＝82.36円、１ブラジルレアル＝29.18円、１ユーロ＝124.63円、１英ポンド＝141.89円、１スウェーデンクローナ＝12.13円、１ノルウェークローネ＝12.79円、１オーストラリアドル＝78.71円、１ニュージーランドドル＝74.00円、１香港ドル＝13.95円、１シンガポールドル＝80.72円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年１月18日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,000,275,956
コール・ローン等	6,908,043
投資信託受益証券(評価額)	3,645,427,697
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド(評価額)	338,740,216
未収入金	9,200,000
(B) 負債	15,877,870
未払解約金	1,620,958
未払信託報酬	12,895,194
未払利息	18
その他未払費用	1,361,700
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	3,984,398,086
元本	2,151,492,602
次期繰越損益金	1,832,905,484
(D) 受益権総口数	2,151,492,602口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	18,519円

(注) 期首元本額1,331,611,289円、期中追加設定元本額1,160,797,784円、期中一部解約元本額340,916,471円。当期末現在における１口当たり純資産額1.8519円。

○損益の状況 (2018年１月19日～2019年１月18日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△ 11,177
支払利息	△ 11,177
(B) 有価証券売買損益	△ 311,121,652
売買益	30,914,755
売買損	△ 342,036,407
(C) 信託報酬等	△ 25,546,489
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	△ 336,679,318
(E) 前期繰越損益金	220,377,909
(F) 追加信託差損益金	1,949,206,893
(配当等相当額)	(1,523,580,419)
(売買損益相当額)	(425,626,474)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	1,832,905,484
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	1,832,905,484
追加信託差損益金	1,949,206,893
(配当等相当額)	(1,523,580,419)
(売買損益相当額)	(425,626,474)
分配準備積立金	220,386,529
繰越損益金	△ 336,687,938

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第10期計算期間末における費用控除後の配当等収益額（0円）、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額（1,612,518,955円）および分配準備積立金額（220,386,529円）より分配対象収益額は1,832,905,484円（10,000口当たり8,519円）ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。

○お知らせ

2018年１月19日以降において、当ファンドの信託約款付表について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

信託約款付表中の『2.　信託約款第17条第１項および運用の基本方針に規定する「別に定めるマザーファンドの受益証券を除く投資信託証券」』のうち、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド　受益権」を削除し、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・海外株式バリュー戦略ファンド（除く日本、５０％ヘッジ）　受益権」を、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０％ヘッジ）　受益権」に変更しました。　（変更日：2018年10月17日）

アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０３０

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
６期(2015年１月19日)	18,796	0	13.6	－	99.7	710
７期(2016年１月18日)	17,241	0	△ 8.3	－	95.4	1,569
８期(2017年１月18日)	19,660	0	14.0	－	99.7	1,757
９期(2018年１月18日)	22,534	0	14.6	－	100.4	2,511
10期(2019年１月18日)	19,913	0	△11.6	2.1	97.7	3,284

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2018年１月18日	22,534	－	－	100.4
１月末	22,292	△ 1.1	－	99.8
２月末	21,558	△ 4.3	－	99.0
３月末	21,033	△ 6.7	－	100.0
４月末	21,518	△ 4.5	－	99.9
５月末	21,492	△ 4.6	－	99.6
６月末	21,293	△ 5.5	－	100.2
７月末	21,775	△ 3.4	－	99.5
８月末	21,952	△ 2.6	－	99.7
９月末	22,066	△ 2.1	－	97.9
10月末	20,679	△ 8.2	1.3	98.7
11月末	20,720	△ 8.1	2.2	97.8
12月末	19,141	△15.1	1.9	97.8
(期　末)				
2019年１月18日	19,913	△11.6	2.1	97.7

(注) 各騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

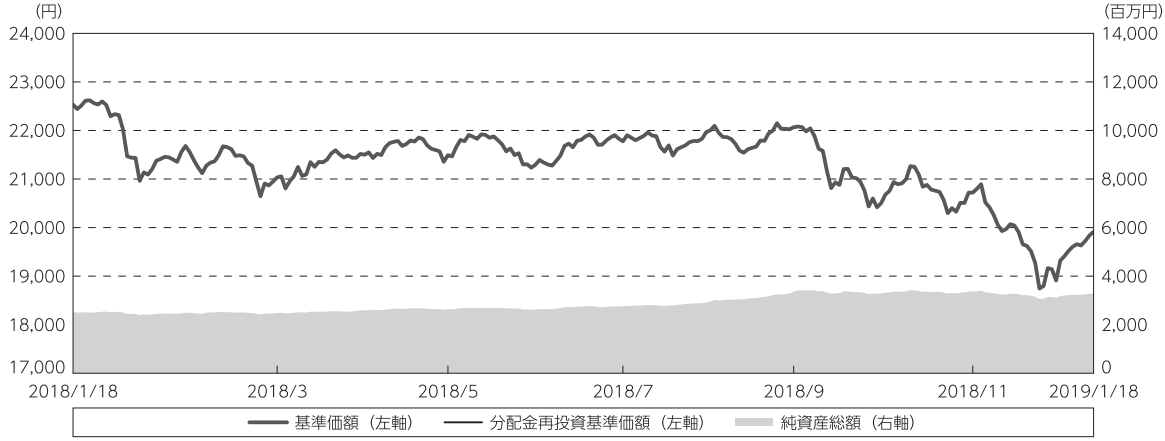
※ベンチマークについて
当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とし、時間の経過にしたがい資産配分を変更するファンドであり、特定の指数を上回ることを目指す運用を行っていないため、ベンチマーク、参考指数はありません。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０３０（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2018年1月19日～2019年1月18日）



期　首：　22,534円
期　末：　19,913円（既払分配金（税込み）：０円）
騰落率：△　11.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数第２位を四捨五入して表示しております。
（注）分配金再投資基準価額は、期首（2018年１月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前期末比11.6%※の下落となりました。

※基準価額の騰落率は、税込み分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの投資対象ファンドの前期末比騰落率は、世界の株式が－15.3%、世界の債券が－0.7%、世界のリートが＋4.5%となりました。投資対象ファンドを当ファンドの方針にしたがい配分した結果、基準価額の主な変動要因は次のとおりです。

上昇要因：保有している世界のリート等が堅調に推移したこと
下落要因：最も保有比率の高い世界の株式が軟調であったこと

投資環境

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当期の投資環境は以下のとおりです。

【世界の株式】

世界の株式市場は、前期末比で下落しました。

期初は上昇してスタートしたものの、2018年２月上旬には、良好な米雇用統計を受けて米国金利が上昇したことが嫌気され、世界的に株価が大きく下落しました。その後、いったん反発したものの、米中貿易摩擦への懸念などを背景に、再び下落しました。４月から９月にかけては、イタリアの政治的混乱、米国に端を発する通商問題への懸念、トルコの通貨急落などから幾度か調整する場面があったものの、米国の好調な経済指標や企業業績などを背景に、上昇基調で推移しました。10月以降12月下旬にかけては、米中貿易摩擦への懸念が再燃したほか、イギリスの欧州連合（ＥＵ）離脱に関する不透明感、米連邦準備理事会（ＦＲＢ）の利上げ継続姿勢などから、下落しました。中国ファーウェイ社の幹部逮捕による米中関係悪化への懸念も株価を下押ししました。その後期末にかけては、やや値を戻しました。

【世界の債券】

世界の債券市場は以下のとおりでした。

米国国債は、前期末比で金利は若干上昇（価格は下落）しました。期初から2018年11月中旬にかけては、堅調な米国企業業績や米国の株高、利上げ期待などから、金利は上昇基調で推移しましたが、その後、年末にかけては原油安や米国の株安が進んだことから、金利は大幅に低下（価格は上昇）しました。期末にかけてはやや戻しました。

ドイツ国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年２月中旬にかけては、欧州中央銀行（ＥＣＢ）の理事会議事要旨から、想定より早めの利上げの可能性が意識されたことなどから、金利は上昇しましたが、想定より早めの金融縮小の思惑が後退したことなどから、４月中旬にかけて、金利は低下しました。その後期末にかけても、イタリアの政局懸念やイギリスのＥＵ離脱に関する不透明感などから、金利は低下基調で推移しました。

日本国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年７月にかけては、きわめて狭いレンジ内での推移でしたが、７月下旬以降、日本銀行（日銀）が金融緩和政策を修正するとの報道などから金利は上昇しました。しかし10月中旬以降期末にかけては、世界的な株安などを背景に、金利は低下基調で推移しました。

【世界のリート】

世界の不動産関連市場は、前期末比で上昇しました。

2018年２月に米国金利の上昇から世界的に株価が大きく下落したことを受け、不動産関連銘柄も大きく下落しましたが、その後、９月中旬にかけては、好調な経済指標、リートの好決算に支えられ、上昇基調を維持しました。10月以降、年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念や、イギリスのＥＵ離脱に関する不透明感を背景とする投資家のリスク回避志向や、ＦＲＢの利上げ継続姿勢などから下落しました。2019年に入ると、堅調な米雇用統計や、金利上昇不安の後退などから期末にかけては上昇しました。当期中、米国では政策金利が４回引き上げられたほか、年末には欧州でも金融緩和縮小の示唆があり、世界の不動産関連市場は金利動向に影響を受けました。

【外国為替】

円ドル相場は、期初から2018年３月中旬にかけては、米国金利の上昇を受けて世界的に株価が下落したことなどから、円高基調で推移しました。その後、好調な経済指標や米国の企業業績などを背景に円安ドル高となりましたが、12月中旬以降、期末にかけては米中貿易摩擦への懸念や欧州の政治不安などから、世界的な株安となり、円高ドル安に転じました。

当期末の円ドル・レートは、期首に比べて１円94銭の円高ドル安となりました。

運用概況

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当ファンドは、複数の投資対象ファンドへの投資を通じて、実質的に国内外の株式、債券等に投資を行います。当ファンドが投資する資産については、①基本資産配分は時間の経過に従い、成長性を重視する株式高位から徐々に債券や短期金融商品への配分を高めます。②下落リスク抑制機能が、市場環境の変化に合わせて、リスク資産（株式およびリート）の割合をその時の基本資産配分から最大20％までの範囲で、機動的に債券へシフトします。

＜基本資産配分の推移＞

当期中、ファンドの方針に従い、基本資産配分の見直しを行いました。前期末（2018年１月）と当期末との差は、世界の株式：－1.40％、世界の債券：＋1.40％、世界のリート：変わらずで、当期末の基本資産配分は、世界の株式70.4％、世界の債券19.6％、世界のリート10.0％でした。

引き続き、時間の経過に従い成長性を重視する株式高位から、徐々に債券や短期金融商品中心の配分へと変更する基本資産配分に基づいた運用を行ってまいります。

＜下落リスク抑制機能＞

期初から2018年４月半ばまでは中立を維持しました。その後、株式リスクの高まりを受けて、４月中旬から後半にかけて、株式およびリートの割合を基本資産配分から約１％、債券へシフトしました。その後、４月下旬から11月中旬にかけては中立を維持しましたが、世界的な株安によるリスクの高まりから、11月中旬以降、当期末時点まで、基本資産配分から約２－11％の範囲で債券へシフトしました。

当期末の実質資産配分は、世界の株式62.3％、世界の債券28.9％、世界のリート8.7％、現金等0.0％でした。

各投資対象ファンドの状況は以下のとおりです。

【世界の株式】

期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド受益証券への組入比率を高位に維持しました。

マザーファンドでは、企業ファンダメンタル分析と定量分析の融合によって中長期的な収益性と比較して株価が割安になっている銘柄を厳選してポートフォリオを構築しました。その結果、期末においては、国別配分では米国、日本、中国などが組入比率上位となりました。セクター配分は、金融セクター、一般消費財・サービス・セクター、情報技術セクターなどが組入比率上位となりました。

【世界の債券】

期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への組入比率を高位に維持しました。

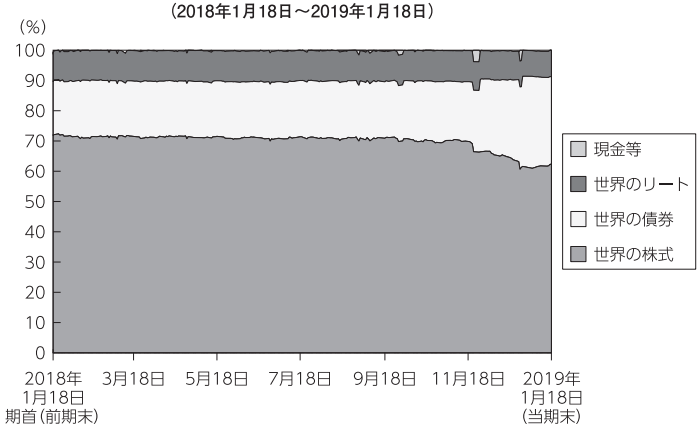
マザーファンドでは、ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、世界各国の国債や投資適格社債の中から相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。その結果、米国国債など先進主要国の国債を中心に投資を行いました。加えて国債との利回り格差（スプレッド）があり投資妙味が高い社債や政府機関債などへも投資を行いました。

【世界のリート】

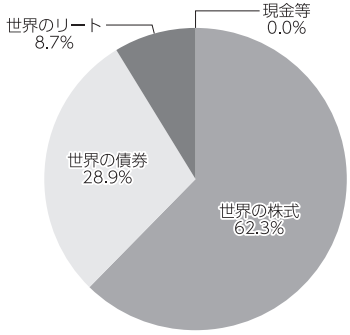
期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンドにおけるリート等の組入比率を高位に維持しました。

ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選する投資方針を維持しつつポートフォリオを構築しました。期末においては、国別では、米国、日本、香港が組入比率上位となりました。セクター別では、総合型、住宅、物流施設・オフィスが組入比率上位となりました。

当期の投資対象ファンドの組入比率の推移
（2018年1月18日～2019年1月18日）



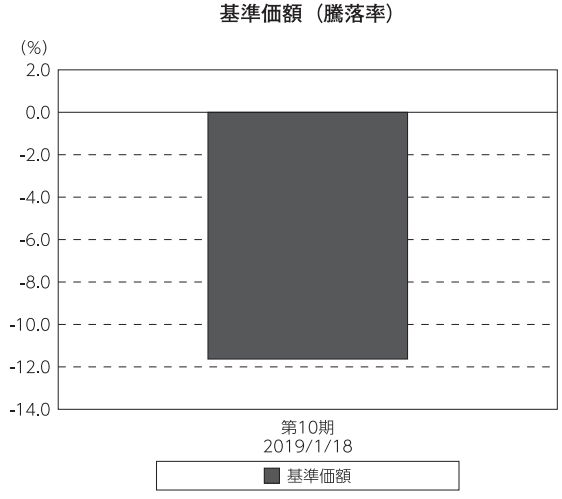
当期末の投資対象ファンドの組入比率
（2019年1月18日現在）



当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設けておりません。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当期の収益分配は、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。なお、収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第10期 2018年１月19日～ 2019年１月18日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	10,001

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
（注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

引き続き基本資産配分に沿って、各投資対象ファンドに全額投資する方針です。

【世界の株式】

過去数年間、バリュー株のパフォーマンスはグロース株を下回っていますが、今後、状況が反転する可能性があるとみています。マザーファンドにおいては、個別投資機会への影響を継続的にモニタリングしつつ、引き続き綿密な企業のファンダメンタル分析と定量分析に基づく個別銘柄ベースでのバリュー投資機会を発掘し、投資する方針です。

【世界の債券】

主要国の国債については、相対的な魅力度の観点から日本の組入れを低めとするほか、ユーロ圏主要国やイギリスについても、組入れを低めとする方針です。投資適格社債については、企業ファンダメンタルズは全般には良好であるものの、セクターにより差異が生じているため、投資機会を見極めて組み入れる方針です。

【世界のリート】

不動産市場のファンダメンタルズは全般的に改善しており、リートを取り巻く環境も世界的に良好であるとみています。引き続き、個別銘柄ベースで投資機会を発掘します。個別銘柄の組入れにあたっては、ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選していく方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○１万口当たりの費用明細

（2018年１月19日～2019年１月18日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	146	0.686	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(8)	(0.038)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(126)	(0.594)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(11)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.012	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.002)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(2)	(0.010)	
(c) 有価証券取引税	2	0.007	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(1)	(0.006)	
(d) その他費用	21	0.098	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(19)	(0.088)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合計	172	0.803	
期中の平均基準価額は、21,293円です。			

（注）期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年１月19日～2019年１月18日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
国内	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド	25,589,302	62,126	87,027,602	209,038
	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド(50%ヘッジ)	421,849,873	1,017,792	129,156,354	286,393
	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)ー4	406,510,219	520,729	17,620,298	22,664
合計		853,949,394	1,600,648	233,804,254	518,097

(注) 金額は受け渡し代金。
(注) 金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	30,193	107,651	21,444	74,617

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2018年１月19日～2019年１月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	362,625千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	186,998千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.93

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。
(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。
(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年１月19日～2019年１月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2019年１月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド	61,438,300	－	－	－
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド(50%ヘッジ)	648,021,776	940,715,295	2,047,654	62.3
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)－4	349,155,283	738,045,204	949,642	28.9
合計	1,058,615,359	1,678,760,499	2,997,297	91.2

（注）評価額の単位未満は切り捨て。
（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注）－印は該当なし。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	70,684	79,434	287,075

（注）単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2019年１月18日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	2,997,297	90.9
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	287,075	8.7
コール・ローン等、その他	12,853	0.4
投資信託財産総額	3,297,225	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨て。
（注）アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（793,101千円）の投資信託財産総額（923,105千円）に対する比率は85.9%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、１米ドル＝109.39円、１カナダドル＝82.36円、１ブラジルレアル＝29.18円、１ユーロ＝124.63円、１英ポンド＝141.89円、１スウェーデンクローナ＝12.13円、１ノルウェークローネ＝12.79円、１オーストラリアドル＝78.71円、１ニュージーランドドル＝74.00円、１香港ドル＝13.95円、１シンガポールドル＝80.72円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年１月18日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,297,225,585
コール・ローン等	5,952,475
投資信託受益証券(評価額)	2,997,297,745
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド(評価額)	287,075,365
未収入金	6,900,000
(B) 負債	12,325,434
未払解約金	182,429
未払信託報酬	10,885,685
未払利息	16
その他未払費用	1,257,304
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	3,284,900,151
元本	1,649,586,161
次期繰越損益金	1,635,313,990
(D) 受益権総口数	1,649,586,161口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	19,913円

(注) 期首元本額1,114,566,276円、期中追加設定元本額754,933,378円、期中一部解約元本額219,913,493円。当期末現在における１口当たり純資産額1.9913円。

○損益の状況 (2018年１月19日～2019年１月18日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△ 7,909
支払利息	△ 7,909
(B) 有価証券売買損益	△ 340,670,033
売買益	27,214,403
売買損	△ 367,884,436
(C) 信託報酬等	△ 22,138,074
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	△ 362,816,016
(E) 前期繰越損益金	252,199,648
(F) 追加信託差損益金	1,745,930,358
(配当等相当額)	(1,397,584,276)
(売買損益相当額)	(348,346,082)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	1,635,313,990
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	1,635,313,990
追加信託差損益金	1,745,930,358
(配当等相当額)	(1,397,584,276)
(売買損益相当額)	(348,346,082)
分配準備積立金	252,207,065
繰越損益金	△ 362,823,433

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第10期計算期間末における費用控除後の配当等収益額（0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額（1,397,584,276円）および分配準備積立金額(252,207,065円）より分配対象収益額は1,649,791,341円(10,000口当たり10,001円）ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。

○お知らせ

2018年１月19日以降において、当ファンドの信託約款付表について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

信託約款付表中の『2.　信託約款第17条第１項および運用の基本方針に規定する「別に定めるマザーファンドの受益証券を除く投資信託証券」』のうち、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド　受益権」を削除し、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・海外株式バリュー戦略ファンド（除く日本、５０％ヘッジ）　受益権」を、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０％ヘッジ）　受益権」に変更しました。　（変更日：2018年10月17日）

アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０４０

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
６期(2015年１月19日)	19,364	0	13.8	－	99.6	591
７期(2016年１月18日)	17,438	0	△ 9.9	－	99.6	1,303
８期(2017年１月18日)	20,276	0	16.3	－	99.7	1,406
９期(2018年１月18日)	23,839	0	17.6	－	99.3	1,806
10期(2019年１月18日)	20,606	0	△13.6	2.2	97.6	1,941

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2018年１月18日	23,839	－	－	99.3
１月末	23,561	△ 1.2	－	99.7
２月末	22,674	△ 4.9	－	99.1
３月末	21,969	△ 7.8	－	100.1
４月末	22,600	△ 5.2	－	100.2
５月末	22,546	△ 5.4	－	99.7
６月末	22,269	△ 6.6	－	99.7
７月末	22,890	△ 4.0	－	99.5
８月末	23,102	△ 3.1	－	100.0
９月末	23,265	△ 2.4	－	98.8
10月末	21,539	△ 9.6	1.3	98.7
11月末	21,572	△ 9.5	2.2	97.9
12月末	19,644	△17.6	2.0	97.6
(期　末)				
2019年１月18日	20,606	△13.6	2.2	97.6

(注) 各騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

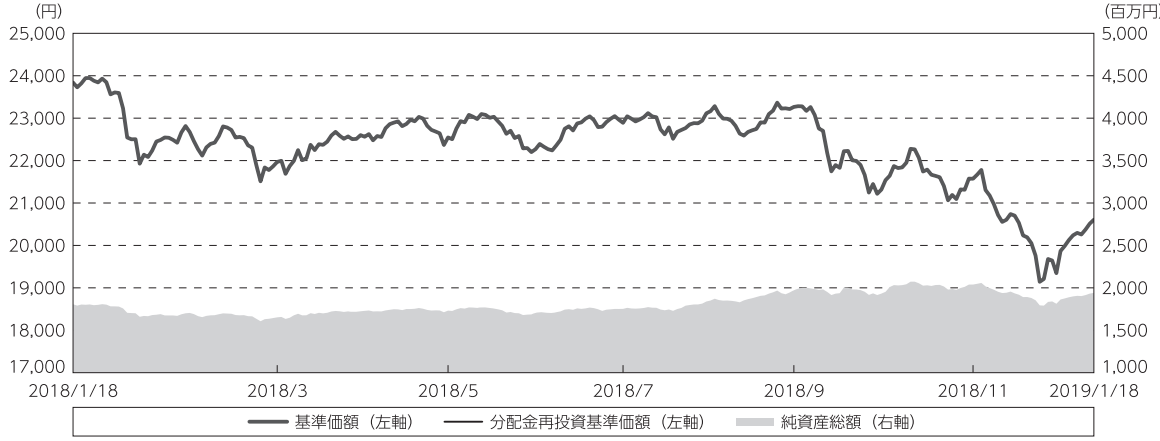
※ベンチマークについて
当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とし、時間の経過にしたがい資産配分を変更するファンドであり、特定の指数を上回ることを目指す運用を行っていないため、ベンチマーク、参考指数はありません。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０４０（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2018年1月19日～2019年1月18日）



期　首：23,839円
期　末：20,606円（既払分配金（税込み）：０円）
騰落率：△ 13.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数第２位を四捨五入して表示しております。
（注）分配金再投資基準価額は、期首（2018年１月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前期末比13.6%※の下落となりました。

※基準価額の騰落率は、税込み分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの投資対象ファンドの前期末比騰落率は、世界の株式が－15.3%、世界の債券が－0.7%、世界のリートが＋4.5%となりました。投資対象ファンドを当ファンドの方針にしたがい配分した結果、基準価額の主な変動要因は次のとおりです。

上昇要因：保有している世界のリート等が堅調に推移したこと
下落要因：最も保有比率の高い世界の株式が軟調であったこと

投資環境

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当期の投資環境は以下のとおりです。

【世界の株式】

世界の株式市場は、前期末比で下落しました。

期初は上昇してスタートしたものの、2018年２月上旬には、良好な米雇用統計を受けて米国金利が上昇したことが嫌気され、世界的に株価が大きく下落しました。その後、いったん反発したものの、米中貿易摩擦への懸念などを背景に、再び下落しました。４月から９月にかけては、イタリアの政治的混乱、米国に端を発する通商問題への懸念、トルコの通貨急落などから幾度か調整する場面があったものの、米国の好調な経済指標や企業業績などを背景に、上昇基調で推移しました。10月以降12月下旬にかけては、米中貿易摩擦への懸念が再燃したほか、イギリスの欧州連合（ＥＵ）離脱に関する不透明感、米連邦準備理事会（ＦＲＢ）の利上げ継続姿勢などから、下落しました。中国ファーウェイ社の幹部逮捕による米中関係悪化への懸念も株価を下押ししました。その後期末にかけては、やや値を戻しました。

【世界の債券】

世界の債券市場は以下のとおりでした。

米国国債は、前期末比で金利は若干上昇（価格は下落）しました。期初から2018年11月中旬にかけては、堅調な米国企業業績や米国の株高、利上げ期待などから、金利は上昇基調で推移しましたが、その後、年末にかけては原油安や米国の株安が進んだことから、金利は大幅に低下（価格は上昇）しました。期末にかけてはやや戻しました。

ドイツ国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年２月中旬にかけては、欧州中央銀行（ＥＣＢ）の理事会議事要旨から、想定より早めの利上げの可能性が意識されたことなどから、金利は上昇しましたが、想定より早めの金融縮小の思惑が後退したことなどから、４月中旬にかけて、金利は低下しました。その後期末にかけても、イタリアの政局懸念やイギリスのＥＵ離脱に関する不透明感などから、金利は低下基調で推移しました。

日本国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年７月にかけては、きわめて狭いレンジ内での推移でしたが、７月下旬以降、日本銀行（日銀）が金融緩和政策を修正するとの報道などから金利は上昇しました。しかし10月中旬以降期末にかけては、世界的な株安などを背景に、金利は低下基調で推移しました。

【世界のリート】

世界の不動産関連市場は、前期末比で上昇しました。

2018年２月に米国金利の上昇から世界的に株価が大きく下落したことを受け、不動産関連銘柄も大きく下落しましたが、その後、９月中旬にかけては、好調な経済指標、リートの好決算に支えられ、上昇基調を維持しました。10月以降、年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念や、イギリスのＥＵ離脱に関する不透明感を背景とする投資家のリスク回避志向や、ＦＲＢの利上げ継続姿勢などから下落しました。2019年に入ると、堅調な米雇用統計や、金利上昇不安の後退などから期末にかけては上昇しました。当期中、米国では政策金利が４回引き上げられたほか、年末には欧州でも金融緩和縮小の示唆があり、世界の不動産関連市場は金利動向に影響を受けました。

【外国為替】

円ドル相場は、期初から2018年３月中旬にかけては、米国金利の上昇を受けて世界的に株価が下落したことなどから、円高基調で推移しました。その後、好調な経済指標や米国の企業業績などを背景に円安ドル高となりましたが、12月中旬以降、期末にかけては米中貿易摩擦への懸念や欧州の政治不安などから、世界的な株安となり、円高ドル安に転じました。

当期末の円ドル・レートは、期首に比べて１円94銭の円高ドル安となりました。

運用概況

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当ファンドは、複数の投資対象ファンドへの投資を通じて、実質的に国内外の株式、債券等に投資を行います。当ファンドが投資する資産については、①基本資産配分は時間の経過に従い、成長性を重視する株式高位から徐々に債券や短期金融商品への配分を高めます。②下落リスク抑制機能が、市場環境の変化に合わせて、リスク資産（株式およびリート）の割合をその時の基本資産配分から最大20％までの範囲で、機動的に債券へシフトします。

＜基本資産配分の推移＞

当期中、ファンドの方針に従い、基本資産配分の見直しを行いました。前期末（2018年１月）と当期末との差は、世界の株式：－1.40％、世界の債券：＋1.40％、世界のリート：変わらずで、当期末の基本資産配分は、世界の株式84.4％、世界の債券5.6％、世界のリート10.0％でした。

引き続き、時間の経過に従い成長性を重視する株式高位から、徐々に債券や短期金融商品中心の配分へと変更する基本資産配分に基づいた運用を行ってまいります。

＜下落リスク抑制機能＞

期初から2018年４月半ばまでは中立を維持しました。その後、株式リスクの高まりを受けて、４月中旬から後半にかけて、株式およびリートの割合を基本資産配分から約１％、債券へシフトしました。その後、４月下旬から11月中旬にかけては中立を維持しましたが、世界的な株安によるリスクの高まりから、11月中旬以降、当期末時点まで、基本資産配分から約２－11％の範囲で債券へシフトしました。

当期末の実質資産配分は、世界の株式76.6％、世界の債券14.4％、世界のリート9.0％、現金等0.0％でした。

各投資対象ファンドの状況は以下のとおりです。

【世界の株式】

期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド受益証券への組入比率を高位に維持しました。

マザーファンドでは、企業ファンダメンタル分析と定量分析の融合によって中長期的な収益性と比較して株価が割安になっている銘柄を厳選してポートフォリオを構築しました。その結果、期末においては、国別配分では米国、日本、中国などが組入比率上位となりました。セクター配分は、金融セクター、一般消費財・サービス・セクター、情報技術セクターなどが組入比率上位となりました。

【世界の債券】

期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への組入比率を高位に維持しました。

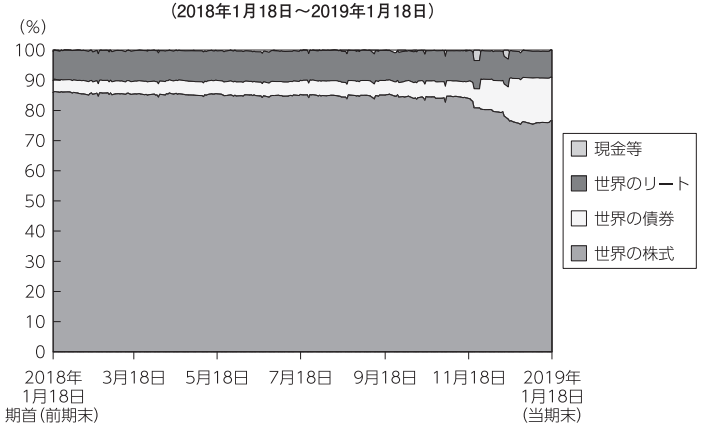
マザーファンドでは、ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、世界各国の国債や投資適格社債の中から相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。その結果、米国国債など先進主要国の国債を中心に投資を行いました。加えて国債との利回り格差（スプレッド）があり投資妙味が高い社債や政府機関債などへも投資を行いました。

【世界のリート】

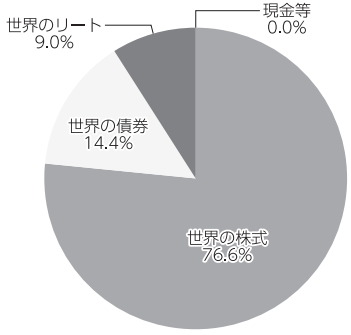
期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンドにおけるリート等の組入比率を高位に維持しました。

ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選する投資方針を維持しつつポートフォリオを構築しました。期末においては、国別では、米国、日本、香港が組入比率上位となりました。セクター別では、総合型、住宅、物流施設・オフィスが組入比率上位となりました。

当期の投資対象ファンドの組入比率の推移
（2018年1月18日～2019年1月18日）



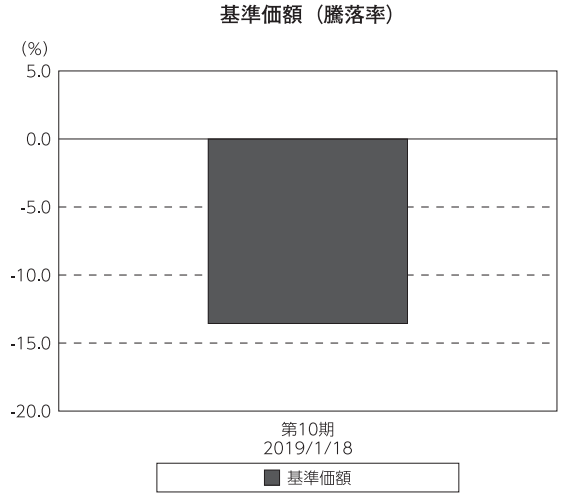
当期末の投資対象ファンドの組入比率
（2019年1月18日現在）



当ファンドのベンチマークとの差異

（2018年1月19日～2019年1月18日）

当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設けておりません。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

（2018年1月19日～2019年1月18日）

当期の収益分配は、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。なお、収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第10期 2018年１月19日～ 2019年１月18日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	10,606

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
（注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

引き続き基本資産配分に沿って、各投資対象ファンドに全額投資する方針です。

【世界の株式】

過去数年間、バリュー株のパフォーマンスはグロース株を下回っていますが、今後、状況が反転する可能性があるとみています。マザーファンドにおいては、個別投資機会への影響を継続的にモニタリングしつつ、引き続き綿密な企業のファンダメンタル分析と定量分析に基づく個別銘柄ベースでのバリュー投資機会を発掘し、投資する方針です。

【世界の債券】

主要国の国債については、相対的な魅力度の観点から日本の組入れを低めとするほか、ユーロ圏主要国やイギリスについても、組入れを低めとする方針です。投資適格社債については、企業ファンダメンタルズは全般には良好であるものの、セクターにより差異が生じているため、投資機会を見極めて組み入れる方針です。

【世界のリート】

不動産市場のファンダメンタルズは全般的に改善しており、リートを取り巻く環境も世界的に良好であるとみています。引き続き、個別銘柄ベースで投資機会を発掘します。個別銘柄の組入れにあたっては、ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選していく方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○１万口当たりの費用明細

（2018年１月19日～2019年１月18日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	189	0.848	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(8)	(0.038)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(169)	(0.756)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(12)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.012	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.002)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(2)	(0.010)	
(c) 有価証券取引税	2	0.007	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(1)	(0.006)	
(d) その他費用	24	0.108	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(22)	(0.098)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合計	218	0.975	
期中の平均基準価額は、22,302円です。			

（注）期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年１月19日～2019年１月18日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
国内	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド	13,272,255	31,760	65,994,425	158,801
	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド(50%ヘッジ)	243,107,193	581,027	108,813,325	250,307
	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)ー4	171,335,709	219,190	10,481,270	13,476
合計		427,715,157	831,977	185,289,020	422,585

(注) 金額は受け渡し代金。
(注) 金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	15,615	55,322	17,659	62,371

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2018年１月19日～2019年１月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	362,625千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	186,998千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.93

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。
(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。
(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年１月19日～2019年１月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年１月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド	52,722,170	－	－	－
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド(50%ヘッジ)	548,630,347	682,924,215	1,486,521	76.6
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)－4	56,222,074	217,076,513	279,312	14.4
合計	657,574,591	900,000,728	1,765,833	91.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) －印は該当なし。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	50,418	48,375	174,828

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年１月18日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,765,833	90.5
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	174,828	9.0
コール・ローン等、その他	9,922	0.5
投資信託財産総額	1,950,583	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（793,101千円）の投資信託財産総額（923,105千円）に対する比率は85.9%です。
(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、１米ドル＝109.39円、１カナダドル＝82.36円、１ブラジルレアル＝29.18円、１ユーロ＝124.63円、１英ポンド＝141.89円、１スウェーデンクローナ＝12.13円、１ノルウェークローネ＝12.79円、１オーストラリアドル＝78.71円、１ニュージーランドドル＝74.00円、１香港ドル＝13.95円、１シンガポールドル＝80.72円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年１月18日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,950,583,570
コール・ローン等	6,621,373
投資信託受益証券(評価額)	1,765,833,487
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド(評価額)	174,828,710
未収入金	3,300,000
(B) 負債	9,531,138
未払解約金	475,862
未払信託報酬	8,122,581
未払利息	18
その他未払費用	932,677
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	1,941,052,432
元本	941,976,242
次期繰越損益金	999,076,190
(D) 受益権総口数	941,976,242口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	20,606円

(注) 期首元本額757,626,456円、期中追加設定元本額415,493,662円、期中一部解約元本額231,143,876円。当期末現在における１口当たり純資産額2.0606円。

○損益の状況 (2018年１月19日～2019年１月18日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,975
支払利息	△ 4,975
(B) 有価証券売買損益	△ 235,268,926
売買益	30,749,860
売買損	△ 266,018,786
(C) 信託報酬等	△ 17,121,465
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	△ 252,395,366
(E) 前期繰越損益金	165,460,086
(F) 追加信託差損益金	1,086,011,470
(配当等相当額)	(728,357,519)
(売買損益相当額)	(357,653,951)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	999,076,190
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	999,076,190
追加信託差損益金	1,086,011,470
(配当等相当額)	(728,357,519)
(売買損益相当額)	(357,653,951)
分配準備積立金	165,464,762
繰越損益金	△ 252,400,042

(注) 損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)**信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第10期計算期間末における費用控除後の配当等収益額（0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額（833,611,428円）および分配準備積立金額(165,464,762円）より分配対象収益額は999,076,190円(10,000口当たり10,606円）ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。

○お知らせ

2018年１月19日以降において、当ファンドの信託約款付表について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

信託約款付表中の『2.　信託約款第17条第１項および運用の基本方針に規定する「別に定めるマザーファンドの受益証券を除く投資信託証券」』のうち、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド　受益権」を削除し、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・海外株式バリュー戦略ファンド（除く日本、５０％ヘッジ）　受益権」を、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０％ヘッジ）　受益権」に変更しました。　（変更日：2018年10月17日）

アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０５０

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
(設定日)	円	円	%	%	%	百万円
2015年10月30日	10,000	－	－	－	－	81
１期(2016年１月18日)	8,719	0	△12.8	－	99.3	231
２期(2017年１月18日)	10,109	0	15.9	－	99.5	320
３期(2018年１月18日)	11,959	0	18.3	－	105.0	853
４期(2019年１月18日)	10,254	0	△14.3	2.2	97.6	1,235

(注) 設定日の基準価額は、当初設定時の価額です。また設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を表示しております。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2018年１月18日	11,959	－	－	105.0
１月末	11,816	△ 1.2	－	99.8
２月末	11,354	△ 5.1	－	99.4
３月末	10,979	△ 8.2	－	100.0
４月末	11,316	△ 5.4	－	100.0
５月末	11,281	△ 5.7	－	99.6
６月末	11,135	△ 6.9	－	100.1
７月末	11,464	△ 4.1	－	100.6
８月末	11,573	△ 3.2	－	99.9
９月末	11,662	△ 2.5	－	99.3
10月末	10,756	△10.1	1.3	98.6
11月末	10,769	△10.0	2.2	97.9
12月末	9,744	△18.5	2.0	97.9
(期　末) 2019年１月18日	10,254	△14.3	2.2	97.6

(注) 各騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

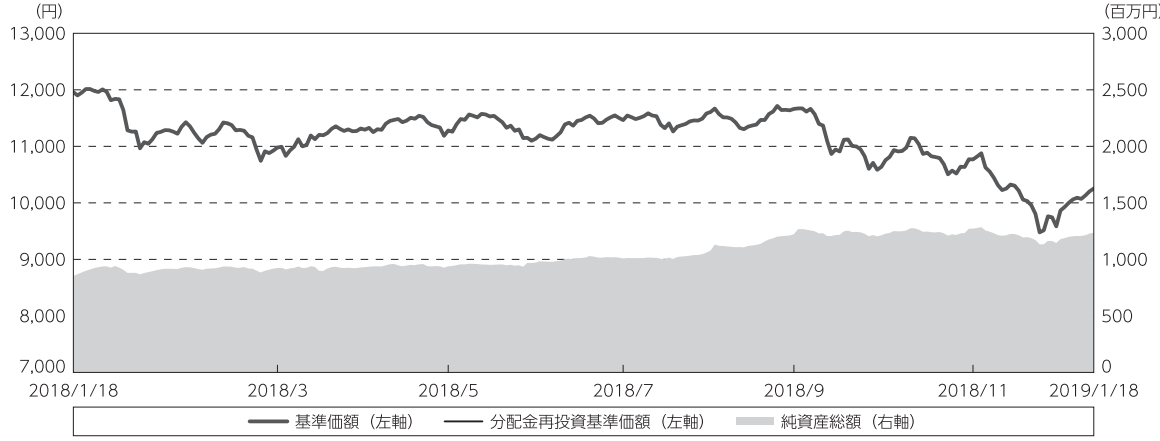
※ベンチマークについて
当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とし、時間の経過にしたがい資産配分を変更するファンドであり、特定の指数を上回ることを目指す運用を行っていないため、ベンチマーク、参考指数はありません。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・財産設計　２０５０（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2018年1月19日～2019年1月18日）



期　首：　11,959円
期　末：　10,254円（既払分配金（税込み）：０円）
騰落率：△　14.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数第２位を四捨五入して表示しております。
（注）分配金再投資基準価額は、期首（2018年１月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前期末比14.3%※の下落となりました。

※基準価額の騰落率は、税込み分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの投資対象ファンドの前期末比騰落率は、世界の株式が－15.3%、世界の債券が－0.7%、世界のリートが＋4.5%となりました。投資対象ファンドを当ファンドの方針にしたがい配分した結果、基準価額の主な変動要因は次のとおりです。

上昇要因：保有している世界のリート等が堅調に推移したこと
下落要因：最も保有比率の高い世界の株式が軟調であったこと

投資環境

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当期の投資環境は以下のとおりです。

【世界の株式】

世界の株式市場は、前期末比で下落しました。

期初は上昇してスタートしたものの、2018年２月上旬には、良好な米雇用統計を受けて米国金利が上昇したことが嫌気され、世界的に株価が大きく下落しました。その後、いったん反発したものの、米中貿易摩擦への懸念などを背景に、再び下落しました。４月から９月にかけては、イタリアの政治的混乱、米国に端を発する通商問題への懸念、トルコの通貨急落などから幾度か調整する場面があったものの、米国の好調な経済指標や企業業績などを背景に、上昇基調で推移しました。10月以降12月下旬にかけては、米中貿易摩擦への懸念が再燃したほか、イギリスの欧州連合（ＥＵ）離脱に関する不透明感、米連邦準備理事会（ＦＲＢ）の利上げ継続姿勢などから、下落しました。中国ファーウェイ社の幹部逮捕による米中関係悪化への懸念も株価を下押ししました。その後期末にかけては、やや値を戻しました。

【世界の債券】

世界の債券市場は以下のとおりでした。

米国国債は、前期末比で金利は若干上昇（価格は下落）しました。期初から2018年11月中旬にかけては、堅調な米国企業業績や米国の株高、利上げ期待などから、金利は上昇基調で推移しましたが、その後、年末にかけては原油安や米国の株安が進んだことから、金利は大幅に低下（価格は上昇）しました。期末にかけてはやや戻しました。

ドイツ国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年２月中旬にかけては、欧州中央銀行（ＥＣＢ）の理事会議事要旨から、想定より早めの利上げの可能性が意識されたことなどから、金利は上昇しましたが、想定より早めの金融縮小の思惑が後退したことなどから、４月中旬にかけて、金利は低下しました。その後期末にかけても、イタリアの政局懸念やイギリスのＥＵ離脱に関する不透明感などから、金利は低下基調で推移しました。

日本国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年７月にかけては、きわめて狭いレンジ内での推移でしたが、７月下旬以降、日本銀行（日銀）が金融緩和政策を修正するとの報道などから金利は上昇しました。しかし10月中旬以降期末にかけては、世界的な株安などを背景に、金利は低下基調で推移しました。

【世界のリート】

世界の不動産関連市場は、前期末比で上昇しました。

2018年２月に米国金利の上昇から世界的に株価が大きく下落したことを受け、不動産関連銘柄も大きく下落しましたが、その後、９月中旬にかけては、好調な経済指標、リートの好決算に支えられ、上昇基調を維持しました。10月以降、年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念や、イギリスのＥＵ離脱に関する不透明感を背景とする投資家のリスク回避志向や、ＦＲＢの利上げ継続姿勢などから下落しました。2019年に入ると、堅調な米雇用統計や、金利上昇不安の後退などから期末にかけては上昇しました。当期中、米国では政策金利が４回引き上げられたほか、年末には欧州でも金融緩和縮小の示唆があり、世界の不動産関連市場は金利動向に影響を受けました。

【外国為替】

円ドル相場は、期初から2018年３月中旬にかけては、米国金利の上昇を受けて世界的に株価が下落したことなどから、円高基調で推移しました。その後、好調な経済指標や米国の企業業績などを背景に円安ドル高となりましたが、12月中旬以降、期末にかけては米中貿易摩擦への懸念や欧州の政治不安などから、世界的な株安となり、円高ドル安に転じました。

当期末の円ドル・レートは、期首に比べて１円94銭の円高ドル安となりました。

運用概況

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当ファンドは、複数の投資対象ファンドへの投資を通じて、実質的に国内外の株式、債券等に投資を行います。当ファンドが投資する資産については、①基本資産配分は時間の経過に従い、成長性を重視する株式高位から徐々に債券や短期金融商品への配分を高めます。②下落リスク抑制機能が、市場環境の変化に合わせて、リスク資産（株式およびリート）の割合をその時の基本資産配分から最大20％までの範囲で、機動的に債券へシフトします。

＜基本資産配分の推移＞

当期中、ファンドの方針に従い、基本資産配分の見直しを行いました。前期末（2018年１月）と当期末との差は、世界の株式：変わらず、世界の債券：変わらず、世界のリート：変わらずで、当期末の基本資産配分は、世界の株式90.0％、世界の債券0.0％、世界のリート10.0％でした。

引き続き、時間の経過に従い成長性を重視する株式高位から、徐々に債券や短期金融商品中心の配分へと変更する基本資産配分に基づいた運用を行ってまいります。

＜下落リスク抑制機能＞

期初から2018年４月半ばまでは中立を維持しました。その後、株式リスクの高まりを受けて、４月中旬から後半にかけて、株式およびリートの割合を基本資産配分から約１％、債券へシフトしました。その後、４月下旬から11月中旬にかけては中立を維持しましたが、世界的な株安によるリスクの高まりから、11月中旬以降、当期末時点まで、基本資産配分から約２－11％の範囲で債券へシフトしました。

当期末の実質資産配分は、世界の株式82.0％、世界の債券8.9％、世界のリート9.1％、現金等0.0％でした。

各投資対象ファンドの状況は以下のとおりです。

【世界の株式】

期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド受益証券への組入比率を高位に維持しました。

マザーファンドでは、企業ファンダメンタル分析と定量分析の融合によって中長期的な収益性と比較して株価が割安になっている銘柄を厳選してポートフォリオを構築しました。その結果、期末においては、国別配分では米国、日本、中国などが組入比率上位となりました。セクター配分は、金融セクター、一般消費財・サービス・セクター、情報技術セクターなどが組入比率上位となりました。

【世界の債券】

期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への組入比率を高位に維持しました。

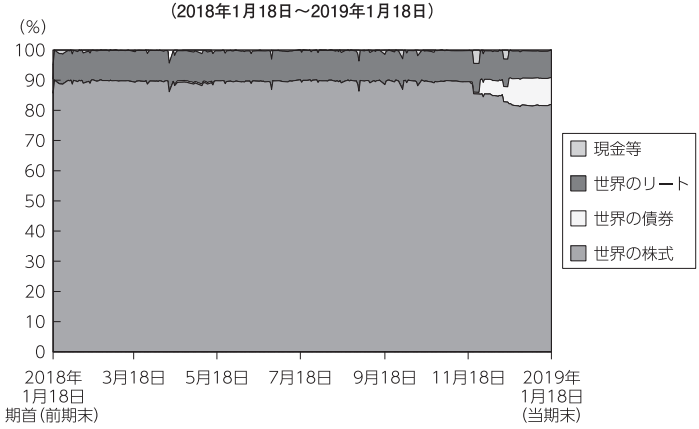
マザーファンドでは、ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、世界各国の国債や投資適格社債の中から相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。その結果、米国国債など先進主要国の国債を中心に投資を行いました。加えて国債との利回り格差（スプレッド）があり投資妙味が高い社債や政府機関債などへも投資を行いました。

【世界のリート】

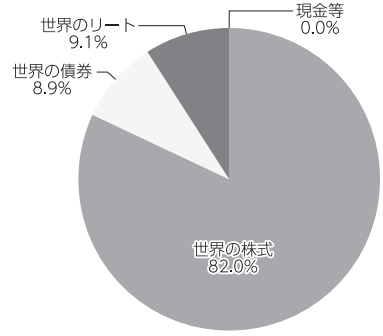
期を通じて、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンドにおけるリート等の組入比率を高位に維持しました。

ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選する投資方針を維持しつつポートフォリオを構築しました。期末においては、国別では、米国、日本、香港が組入比率上位となりました。セクター別では、総合型、住宅、物流施設・オフィスが組入比率上位となりました。

当期の投資対象ファンドの組入比率の推移
（2018年1月18日～2019年1月18日）



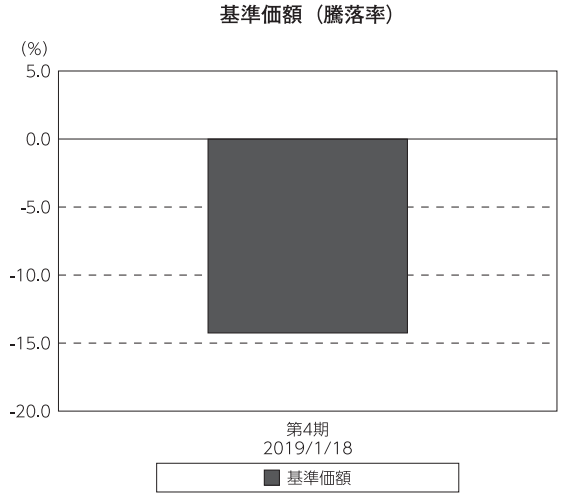
当期末の投資対象ファンドの組入比率
（2019年1月18日現在）



当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設けておりません。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

(2018年1月19日～2019年1月18日)

当期の収益分配は、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。なお、収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第４期 2018年１月19日～ 2019年１月18日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	1,658

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
（注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

引き続き基本資産配分に沿って、各投資対象ファンドに全額投資する方針です。

【世界の株式】

過去数年間、バリュー株のパフォーマンスはグロース株を下回っていますが、今後、状況が反転する可能性があるとみています。マザーファンドにおいては、個別投資機会への影響を継続的にモニタリングしつつ、引き続き綿密な企業のファンダメンタル分析と定量分析に基づく個別銘柄ベースでのバリュー投資機会を発掘し、投資する方針です。

【世界の債券】

主要国の国債については、相対的な魅力度の観点から日本の組入れを低めとするほか、ユーロ圏主要国やイギリスについても、組入れを低めとする方針です。投資適格社債については、企業ファンダメンタルズは全般には良好であるものの、セクターにより差異が生じているため、投資機会を見極めて組み入れる方針です。

【世界のリート】

不動産市場のファンダメンタルズは全般的に改善しており、リートを取り巻く環境も世界的に良好であるとみています。引き続き、個別銘柄ベースで投資機会を発掘します。個別銘柄の組入れにあたっては、ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選していく方針です。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○１万口当たりの費用明細

（2018年１月19日～2019年１月18日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	95	0.848	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(4)	(0.038)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(84)	(0.756)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(6)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.012	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.002)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(1)	(0.010)	
(c) 有価証券取引税	1	0.008	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(1)	(0.007)	
(d) その他費用	11	0.101	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(10)	(0.091)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合計	108	0.969	
期中の平均基準価額は、11,154円です。			

（注）期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年１月19日～2019年１月18日）

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		口	千円	口	千円
国内	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド	17,906,323	43,850	44,696,200	107,651
	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド(50%ヘッジ)	254,110,361	614,439	76,040,040	179,203
	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)－4	93,728,483	119,887	8,298,240	10,648
合計		365,745,167	778,178	129,034,480	297,503

（注）金額は受け渡し代金。
（注）金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	15,238	54,321	9,908	35,091

（注）単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

（2018年１月19日～2019年１月18日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	362,625千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	186,998千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.93

（注）株式売買金額は、受け渡し代金。
（注）平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。
（注）単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2018年１月19日～2019年１月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年１月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド	26,789,877	－	－	－
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド(５０％ヘッジ)	287,142,556	465,212,877	1,012,628	82.0
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）－4	－	85,430,243	109,923	8.9
合計	313,932,433	550,643,120	1,122,551	90.9

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) －印は該当なし。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	25,679	31,010	112,070

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年１月18日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,122,551	90.5
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド	112,070	9.0
コール・ローン等、その他	6,255	0.5
投資信託財産総額	1,240,876	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（793,101千円）の投資信託財産総額（923,105千円）に対する比率は85.9％です。
(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、１米ドル＝109.39円、１カナダドル＝82.36円、１ブラジルレアル＝29.18円、１ユーロ＝124.63円、１英ポンド＝141.89円、１スウェーデンクローナ＝12.13円、１ノルウェークローネ＝12.79円、１オーストラリアドル＝78.71円、１ニュージーランドドル＝74.00円、１香港ドル＝13.95円、１シンガポールドル＝80.72円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年１月18日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,240,876,180
コール・ローン等	6,253,446
投資信託受益証券(評価額)	1,122,551,962
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド(評価額)	112,070,772
(B) 負債	5,844,267
未払解約金	374,322
未払信託報酬	4,969,457
未払利息	17
その他未払費用	500,471
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	1,235,031,913
元本	1,204,405,856
次期繰越損益金	30,626,057
(D) 受益権総口数	1,204,405,856口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	10,254円

(注) 期首元本額713,733,519円、期中追加設定元本額767,003,972円、期中一部解約元本額276,331,635円。当期末現在における１口当たり純資産額1.0254円。

○損益の状況 (2018年１月19日～2019年１月18日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,347
支払利息	△ 4,347
(B) 有価証券売買損益	△151,288,248
売買益	16,092,540
売買損	△167,380,788
(C) 信託報酬等	△ 9,856,195
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	△161,148,790
(E) 前期繰越損益金	60,413,432
(F) 追加信託差損益金	131,361,415
(配当等相当額)	(139,291,228)
(売買損益相当額)	(△ 7,929,813)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	30,626,057
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	30,626,057
追加信託差損益金	131,361,415
(配当等相当額)	(139,291,228)
(売買損益相当額)	(△ 7,929,813)
分配準備積立金	60,416,801
繰越損益金	△161,152,159

(注) 損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)**信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第４期計算期間末における費用控除後の配当等収益額（0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額（139,291,228円）および分配準備積立金額(60,416,801円）より分配対象収益額は199,708,029円（10,000口当たり1,658円）ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

当期の収益分配は、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。

○お知らせ

2018年１月19日以降において、当ファンドの信託約款付表について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

信託約款付表中の『2.　信託約款第17条第１項および運用の基本方針に規定する「別に定めるマザーファンドの受益証券を除く投資信託証券」』のうち、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・日本株式バリュー戦略ファンド　受益権」を削除し、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・海外株式バリュー戦略ファンド（除く日本、５０％ヘッジ）　受益権」を、「追加型証券投資信託　適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０％ヘッジ）　受益権」に変更しました。　（変更日：2018年10月17日）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2019年１月18日現在)

＜アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド＞

下記は、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド全体(252,549千口)の内容です。

国内株式

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
不動産業（100.0%）				
三井不動産		－	9.4	25,036
三菱地所		－	3.1	5,945
住友不動産		－	3.3	13,906
合計	株数・金額	－	15	44,888
	銘柄数＜比率＞	－	3	＜4.9%＞

(注) 銘柄欄の(　)内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注) 合計欄の＜　＞内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ)		百株	百株	千カナダドル	千円	
CHARTWELL RETIREMENT RESIDEN		－	55	80	6,654	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	－	55	80	6,654	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.7%＞	
(ブラジル)				千ブラジルレアル		
CONSTRUTORA TENDA SA		－	24	83	2,436	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額	－	24	83	2,436	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.3%＞	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
DEUTSCHE WOHNEN SE		－	37	153	19,114	不動産
VONOVIA SE		－	45	190	23,687	不動産
INSTONE REAL ESTATE GROUP AG		－	10	20	2,495	不動産
TLG IMMOBILIEN AG		－	12	32	4,082	不動産
小計	株数・金額	－	106	396	49,380	
	銘柄数＜比率＞	－	4	－	＜5.4%＞	
(ユーロ…スペイン)						
METROVACESA SA		－	16	17	2,163	不動産
小計	株数・金額	－	16	17	2,163	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.2%＞	
(ユーロ…オーストリア)						
CA IMMOBILIEN ANLAGEN AG		－	19	59	7,403	不動産
小計	株数・金額	－	19	59	7,403	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.8%＞	
(ユーロ…ルクセンブルク)						
AROUNDTOWN SA		－	134	99	12,391	不動産
小計	株数・金額	－	134	99	12,391	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜1.4%＞	
(ユーロ…ポルトガル)						
BANCO COMERCIAL PORTUGUES-R		－	1,396	34	4,242	銀行
小計	株数・金額	－	1,396	34	4,242	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.5%＞	
ユーロ計	株数・金額	－	1,673	606	75,581	
	銘柄数＜比率＞	－	8	－	＜8.3%＞	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
KUNGSLEDEN AB		－	40	265	3,216	不動産
NYFOSA AB		－	47	224	2,725	不動産
FABEGE AB		－	41	518	6,286	不動産
HEMFOSA FASTIGHETER AB		－	49	364	4,424	不動産
小計	株数・金額	－	179	1,372	16,653	
	銘柄数＜比率＞	－	4	－	＜1.8%＞	
(ノルウェー)				千ノルウェークローネ		
ENTRA ASA		－	27	317	4,065	不動産
小計	株数・金額	－	27	317	4,065	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.4%＞	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
TRANSURBAN GROUP		－	102	120	9,513	運輸
小計	株数・金額	－	102	120	9,513	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜1.0%＞	

アライアンス・バーンスタイン・財産設計

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
HOPEWELL HOLDINGS		－	55	189	2,639	資本財
SUN HUNG KAI PROPERTIES LTD		－	40	486	6,779	不動産
SWIRE PROPERTIES LTD		－	220	620	8,654	不動産
CIFI HOLDINGS GROUP CO LTD		－	140	59	828	不動産
WHARF REAL ESTATE INVESTMENT		－	170	827	11,537	不動産
CK ASSET HOLDINGS LTD		－	245	1,532	21,378	不動産
小計	株数・金額	－	870	3,714	51,817	
	銘柄数＜比率＞	－	6	－	＜5.7%＞	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
CITY DEVELOPMENTS LTD		－	106	92	7,478	不動産
UOL GROUP LIMITED		－	84	55	4,461	不動産
小計	株数・金額	－	190	147	11,939	
	銘柄数＜比率＞	－	2	－	＜1.3%＞	
合計	株数・金額	－	3,121	－	178,661	
	銘柄数＜比率＞	－	24	－	＜19.6%＞	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の＜　＞内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

国内投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
日本アコモデーションファンド投資法人		－	10	5,530	0.6
アクティビア・プロパティーズ投資法人		11	－	－	－
日本プロロジスリート投資法人		－	29	6,655	0.7
ヒューリックリート投資法人		30	48	8,323	0.9
ケネディクス商業リート投資法人		17	－	－	－
ラサールロジポート投資法人		34	－	－	－
日本ビルファンド投資法人		15	10	7,080	0.8
ジャパンリアルエステイト投資法人		－	8	5,096	0.6
日本リテールファンド投資法人		－	26	5,670	0.6
オリックス不動産投資法人		－	25	4,597	0.5
森トラスト総合リート投資法人		－	27	4,519	0.5
フロンティア不動産投資法人		9	－	－	－
福岡リート投資法人		27	－	－	－
ケネディクス・オフィス投資法人		8	8	5,776	0.6
いちごオフィスリート投資法人		－	45	4,428	0.5
日本賃貸住宅投資法人		59	－	－	－
合計	口数・金額	210	236	57,676	
	銘柄数<比率>	9	10	<6.3%>	

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当期末			
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
AGREE REALTY CORP	—	1,130	70	7,720	0.8
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITIES	1,262	1,295	158	17,388	1.9
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES	1,560	2,210	95	10,407	1.1
AMERICAN HOMES 4 RENT A	6,340	4,810	102	11,244	1.2
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	—	1,635	76	8,368	0.9
ARMAD HOFFLER PROPERTIES INC	6,330	5,530	81	8,892	1.0
AVALONBAY COMMUNITIES INC	501	—	—	—	—
BOSTON PROPERTIES INC	326	1,210	145	15,939	1.7
BRANDYWINE REALTY TRUST	4,730	3,660	51	5,581	0.6
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	—	6,300	101	11,095	1.2
CAMDEN PROPERTY TRUST	1,310	1,497	137	15,027	1.6
CITY OFFICE REIT INC	—	3,400	38	4,187	0.5
COLUMBIA PROPERTY TRUST INC	4,033	—	—	—	—
CORPORATE OFFICE PROPERTIES	2,540	—	—	—	—
CROWN CASTLE INTL CORP	355	—	—	—	—
CUBESMART	3,400	3,620	106	11,646	1.3
CYRUSONE INC	475	—	—	—	—
DIGITAL REALTY TRUST INC	1,628	1,668	177	19,454	2.1
DUKE REALTY CORP	—	3,515	99	10,839	1.2
EPR PROPERTIES	—	955	67	7,329	0.8
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	4,730	4,590	68	7,456	0.8
EQUINIX INC	66	121	46	5,053	0.6
ESSENTIAL PROPERTIES REALTY	—	5,610	81	8,916	1.0
ESSEX PROPERTY TRUST INC	686	650	167	18,357	2.0
GRAMERCY PROPERTY TRUST	3,330	—	—	—	—
HCP INC	—	5,440	162	17,739	1.9
HEALTHCARE REALTY TRUST	2,740	—	—	—	—
HIGHWOODS PROPERTIES INC	—	1,310	55	6,058	0.7
HUDSON PACIFIC PROPERTIES INC	2,815	—	—	—	—
INDEPENDENCE REALTY TRUST INC	6,310	8,460	86	9,411	1.0
KILROY REALTY CORP	1,180	1,230	83	9,152	1.0
LIBERTY PROPERTY TRUST	2,100	—	—	—	—
MGM GROWTH PROPERTIES LLC A	2,315	2,925	84	9,256	1.0
MACK-CALI REALTY CORP	2,750	—	—	—	—
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	6,780	6,850	116	12,768	1.4
MID-AMERICA APARTMENT COMM	1,407	1,442	144	15,774	1.7
MONMOUTH REAL ESTATE INVESTMENT	2,960	—	—	—	—
NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC	2,810	2,180	109	11,987	1.3
NATIONAL STORAGE AFFILIATES	3,710	3,290	88	9,699	1.1
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	—	2,230	85	9,325	1.0
PARK HOTELS & RESORTS INC	3,400	4,310	123	13,479	1.5
PROLOGIS INC	1,370	4,575	293	32,054	3.5
PUBLIC STORAGE	455	—	—	—	—

アライアンス・バーンスタイン・財産設計

銘柄		期首(前期末)	当期末			
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
RLJ LODGING TRUST		3,900	5,790	106	11,666	1.3
REALTY INCOME CORP		3,635	—	—	—	—
REGENCY CENTERS CORP		1,940	2,200	135	14,788	1.6
RETAIL OPPORTUNITY INVESTMEN		3,955	—	—	—	—
REXFORD INDUSTRIAL REALTY INC		3,699	1,879	59	6,536	0.7
SL GREEN REALTY CORP		1,050	—	—	—	—
SABRA HEALTH CARE REIT INC		4,680	5,710	108	11,830	1.3
SIMON PROPERTY GROUP INC		2,338	2,103	364	39,860	4.4
STAG INDUSTRIAL INC		5,415	3,705	99	10,918	1.2
SUMMIT HOTEL PROPERTIES INC		4,117	—	—	—	—
SUN COMMUNITIES INC		1,620	1,275	134	14,743	1.6
URBAN EDGE PROPERTIES		3,185	—	—	—	—
VENTAS INC		1,215	—	—	—	—
WASHINGTON REIT		3,820	—	—	—	—
WELLTOWER INC		4,070	—	—	—	—
小計	口数・金額	135,343	120,310	4,314	471,958	
	銘柄数<比率>	48	38	—	<51.7%>	
(カナダ)				千カナダドル		
ALLIED PROPERTIES REAL ESTATE		1,530	—	—	—	—
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS		2,750	—	—	—	—
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS		—	3,375	73	6,084	0.7
DREAM GLOBAL REAL ESTATE INV		3,790	—	—	—	—
KILLAM APARTMENT REAL ESTATE		6,290	7,100	118	9,794	1.1
NORTHVIEW APARTMENT REAL EST		—	2,240	58	4,844	0.5
小計	口数・金額	14,360	12,715	251	20,723	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<2.3%>	
(ユーロ…フランス)				千ユーロ		
ICADE		740	—	—	—	—
UNIBAIL-RODAMCO SE		325	—	—	—	—
KLEPIERRE REIT		2,096	—	—	—	—
UNIBAIL RODAMCO WESTFIELD		—	1,100	160	20,056	2.2
小計	口数・金額	3,161	1,100	160	20,056	
	銘柄数<比率>	3	1	—	<2.2%>	
(ユーロ…オランダ)						
EUROCOMMERCIAL PROPERTIES-CVA		—	257	6	866	0.1
小計	口数・金額	—	257	6	866	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.1%>	
(ユーロ…スペイン)						
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI		—	4,290	37	4,734	0.5
HISPANIA ACTIVOS INMOBILIARI		3,430	—	—	—	—
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA		3,880	4,530	51	6,424	0.7
小計	口数・金額	7,310	8,820	89	11,159	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.2%>	

アライアンス・バーンスタイン・財産設計

銘柄		期首(前期末)	当期末			
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…アイルランド)		口	口	千ユーロ	千円	%
HIBERNIA REIT PLC		12,450	—	—	—	—
小計	口数・金額	12,450	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
ユーロ計	口数・金額	22,921	10,177	257	32,082	
	銘柄数<比率>	6	4	—	<3.5%>	
(イギリス)				千英ポンド		
BRITISH LAND CO PLC		—	6,830	38	5,459	0.6
DERWENT LONDON PLC		1,715	—	—	—	—
UNITE GROUP PLC		—	5,220	45	6,395	0.7
SAFESTORE HOLDINGS PLC		—	2,560	13	1,934	0.2
SEGRO PLC		7,724	9,464	59	8,373	0.9
WORKSPACE GROUP PLC		4,400	—	—	—	—
GREAT PORTLAND ESTATES PLC		—	7,500	52	7,513	0.8
TRITAX BIG BOX REIT PLC		21,160	25,360	35	5,001	0.5
LAND SECURITIES GROUP PLC		5,071	—	—	—	—
小計	口数・金額	40,070	56,934	244	34,678	
	銘柄数<比率>	5	6	—	<3.8%>	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
BWP TRUST		—	9,860	36	2,840	0.3
MIRVAC GROUP		39,440	38,380	88	6,948	0.8
INVESTA OFFICE FUND		12,360	—	—	—	—
CHARTER HALL RETAIL REIT		15,790	5,330	24	1,892	0.2
GPT GROUP		21,790	30,780	169	13,349	1.5
GOODMAN GROUP		7,550	8,530	98	7,774	0.9
小計	口数・金額	96,930	92,880	416	32,804	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<3.6%>	
(香港)				千香港ドル		
LINK REIT		12,851	8,851	703	9,815	1.1
CHAMPION REIT		48,000	52,000	295	4,127	0.5
小計	口数・金額	60,851	60,851	999	13,943	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.5%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST		—	51,500	94	7,607	0.8
MAPLETREE LOGISTICS TRUST		48,300	—	—	—	—
小計	口数・金額	48,300	51,500	94	7,607	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.8%>	
合計	口数・金額	418,775	405,367	—	613,798	
	銘柄数<比率>	71	59	—	<67.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) —印は該当なし。

適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０%ヘッジ）

第10期(決算日：2019年１月15日)

当期中にファンドの運用について見直しを行い、当ファンドの名称を「適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・海外株式バリュー戦略ファンド（除く日本、５０%ヘッジ）」から「**適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０%ヘッジ）**」に変更しました。また、それに伴い、より適切な指標となるようベンチマークを変更しました。ベンチマークについては次ページの「※ベンチマークについて」をご覧ください。

また、投資対象であるマザーファンドの名称を「アライアンス・バーンスタイン・国際バリュー株・マザーファンド」から「**アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド**」に変更しました。

●当ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	①主として、「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、日本を含む世界の株式に積極的な運用を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目指します。 ②マザーファンド受益証券の組入比率は、高位を維持することを原則とします。 ③実質外貨建資産については、他通貨による代替ヘッジも含め、原則として常時対円で50%を目処にヘッジすることを基本とし、為替変動リスク低減を目指します。ただし、資金動向、市場動向等により、委託者が適切と判断した場合には、上記と異なる場合もあります。	
主要運用対象	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０%ヘッジ）	「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０%ヘッジ）	①株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。	

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率		期中騰落率					
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円
6期(2015年1月13日)	20,102	0	13.8	22,772	12.1	95.3	0.4	－	－	1,330
7期(2016年1月12日)	18,517	0	△ 7.9	21,308	△ 6.4	94.0	2.4	－	－	3,047
8期(2017年1月12日)	21,597	0	16.6	24,679	15.8	97.7	0.2	－	0.6	3,792
9期(2018年1月12日)	25,446	0	17.8	29,920	21.2	97.3	－	－	0.5	5,233
10期(2019年1月15日)	21,345	0	△16.1	27,085	△ 9.5	95.5	－	－	1.1	6,370

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「債券組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注) 株式組入比率には、オプション証券等を含みます。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークについて
当ファンドのベンチマークは、当初設定日から2018年10月16日までは「MSCIコクサイ・インデックス（税引き後配当金込／50%ヘッジ)」を、2018年10月17日以降は「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引き後配当金込／50%ヘッジ)」を使用しています。「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引き後配当金込／50%ヘッジ)」は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引き後配当金込、米ドルベース）の為替リスクを50%ヘッジした合成指数です。ここでは設定日（2009年５月27日）を10,000として指数化しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率
	円	%		%	%	%	%	%
（期　首） 2018年１月12日	25,446	－	29,920	－	97.3	－	－	0.5
１月末	25,453	0.0	30,197	0.9	96.4	－	－	0.5
２月末	24,510	△ 3.7	29,007	△ 3.1	96.7	－	－	0.4
３月末	23,581	△ 7.3	27,891	△ 6.8	94.8	－	－	0.5
４月末	24,345	△ 4.3	28,696	△ 4.1	98.8	－	－	0.5
５月末	24,229	△ 4.8	28,853	△ 3.6	96.2	1.7	－	0.5
６月末	23,826	△ 6.4	28,838	△ 3.6	96.7	0.3	－	0.5
７月末	24,624	△ 3.2	29,885	△ 0.1	98.2	－	－	0.4
８月末	24,897	△ 2.2	30,477	1.9	95.7	－	－	0.4
９月末	25,115	△ 1.3	30,889	3.2	96.5	－	－	0.4
10月末	22,956	△ 9.8	28,097	△ 6.1	97.1	0.4	－	0.9
11月末	22,991	△ 9.6	28,811	△ 3.7	96.6	0.4	－	1.0
12月末	20,567	△19.2	26,211	△12.4	96.4	－	－	1.2
（期　末） 2019年１月15日	21,345	△16.1	27,085	△ 9.5	95.5	－	－	1.1

（注）各騰落率は期首比です。
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「債券組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
（注）株式先物比率は買建比率－売建比率。
（注）月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０％ヘッジ）（以下、「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2018年1月13日～2019年1月15日）

当ファンドの当期末の基準価額は、前期末比16.1％の下落となりました。

○基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・情報技術関連などの一部の保有銘柄の上昇

＜下落要因＞

・世界株式市場が軟調に推移する中、金融関連や一般消費財関連などの一部の保有銘柄の下落
・円ドル相場が円高ドル安となったこと

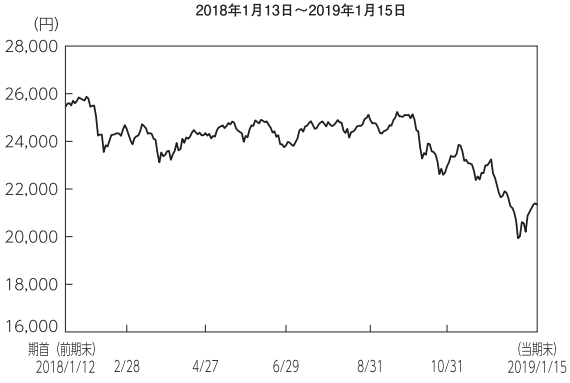
投資環境

（2018年1月13日～2019年1月15日）

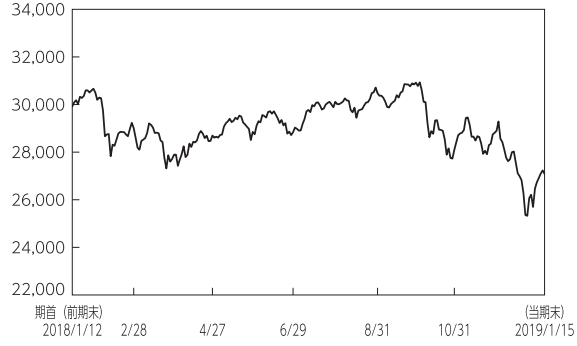
世界株式市場は、前期末比で下落しました。

期初は上昇してスタートしたものの、2018年２月上旬には、良好な米国雇用統計を受けて米国金利が上昇したことが嫌気され、世界的に株価が大きく下落しました。その後、一旦反発したものの、米中貿易摩擦への懸念などを背景に、再び下落しました。４月から９月にかけては、イタリアの政治的混乱、米国に端を発する通商問題への懸念、トルコの通貨急落などから幾度か調整する場面があったものの、米国の好調な経済指標や企業業績などを背景に、上昇基調で推移しました。10月以降12月下旬にかけては、米中貿易摩擦への懸念が再燃したほか、イギリスの欧州連合（EU）離脱に関する不透明感、米連邦準備理事会（FRB）の利上げ継続姿勢などから、下落しました。中国ファーウェイ社の幹部逮捕による米中関係悪化への懸念も株価を下押ししました。その後期末にかけては、やや値を戻しました。

当期中の基準価額の推移
2018年1月13日～2019年1月15日



当期中のベンチマークの推移
2018年1月13日～2019年1月15日



＊ベンチマークについては61ページ「※ベンチマークについて」をご参照ください。

運用概況

(2018年1月13日～2019年1月15日)

当ファンドは、主として、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド受益証券（以下、「マザーファンド」ということがあります。）へ投資しました。マザーファンドでは、企業ファンダメンタル分析と定量分析の融合によって中長期的な収益性と比較して株価が割安になっている銘柄を厳選してポートフォリオを構築しました。

当ファンドの当期末の実質的な組入銘柄数は113銘柄、国別配分では米国、日本、中国などが組入比率上位となりました。セクター配分は、金融セクター、一般消費財・サービス・セクター、情報技術セクターなどが組入比率上位となりました。上位組入銘柄は、ロイヤル・ダッチ・シェル、オラクル、サムスン電子、バンク・オブ・アメリカ、TモバイルUSなどとなりました。

※上記のセクターはMSCI Barra/S&PのGlobal Industry Classification Standard(GICS)の分類です。

分配金

(2018年1月13日～2019年1月15日)

当期の収益分配については、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることといたしました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第10期 2018年１月13日～ 2019年１月15日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	12,267

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
（注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

＜マザーファンド＞

過去数年間、バリュー株のパフォーマンスはグロース株を下回っていますが、今後、幾つかの要因によって状況が反転する可能性があるとみています。まず、金利が上昇すると、グロース株の株価水準はバリュー株よりも大きく低下する傾向があります。金利上昇は、投資家が将来のキャッシュフローに適用する割引率を押し上げます。グロース株は長期的な利益成長から価値の大半を生み出していますが、足元では必ずしも多くのキャッシュを創出していないことが多く、対照的にバリュー株は長期的な成長力は低いものの、すでに潤沢なキャッシュフローを生み出していることが多いため、割引率が上昇してもバリュー株の株価水準はそれほど大きな影響を受けずに済みます。米国の金利が歴史的な低水準から上向きつつある現在、バリュー株の本格的な回復に向けた環境が整いつつあるものとみています。また、株価予想収益率で比較すると、グロース株に対するバリュー株のディスカウント幅は、これまでに類をみないほど大きい状態にあります。加えて、市場の下落局面ではバリュー株のパフォーマンスがグロース株を上回る場合が多く、今後も調整局面が続き、変動幅が大きい相場展開となれば、バリュー株投資にとって魅力的な投資機会を捉えることができるものと考えています。マザーファンドにおいては、個別投資機会への影響を継続的にモニタリングしつつ、引き続き綿密な企業のファンダメンタル分析と定量分析に基づく個別銘柄ベースでのバリュー投資機会を発掘し、投資する方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2018年１月13日～2019年１月15日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	192	0.801	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(176)	(0.736)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(3)	(0.011)	購入後の情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(13)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	10	0.041	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(10)	(0.041)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	11	0.045	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(11)	(0.045)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	7	0.030	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(2)	(0.008)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	220	0.917	
期中の平均基準価額は、23,924円です。			

（注）期中の費用(消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年１月13日～2019年１月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド	2,715,902	3,372,357	960,742	1,126,660

（注）単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

（2018年１月13日～2019年１月15日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	9,743,580千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,673,612千円
(c) 売買高比率（a）／（b）	1.71

（注）株式売買金額は、受け渡し代金。
（注）平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。
（注）単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2018年１月13日～2019年１月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2019年１月15日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド	3,952,452	5,707,612	6,255,543

（注）単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2019年１月15日現在）

項　　目	当　期　末	
	評　価　額	比　率
	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド	6,255,543	97.7
コール・ローン等、その他	150,256	2.3
投資信託財産総額	6,405,799	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨て。

（注）アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（5,576,044千円）の投資信託財産総額（6,282,051千円）に対する比率は88.8％です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、１米ドル＝108.40円、１カナダドル＝81.69円、１ブラジルレアル＝29.31円、１ユーロ＝124.39円、１英ポンド＝139.66円、１スイスフラン＝110.47円、１デンマーククローネ＝16.66円、１トルコリラ＝19.87円、100ハンガリーフォリント＝38.64円、１オーストラリアドル＝78.12円、１香港ドル＝13.82円、100韓国ウォン＝9.68円、１新台湾ドル＝3.51円、１イスラエルシュケル＝29.59円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年１月15日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,385,578,278
コール・ローン等	16,164,404
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド(評価額)	6,255,543,542
未収入金	3,113,870,332
(B) 負債	3,015,284,425
未払金	2,988,878,668
未払信託報酬	26,297,433
未払利息	44
その他未払費用	108,280
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	6,370,293,853
元本	2,984,417,673
次期繰越損益金	3,385,876,180
(D) 受益権総口数	2,984,417,673口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	21,345円

(注) 期首元本額2,056,831,386円、期中追加設定元本額1,376,249,371円、期中一部解約元本額448,663,084円。当期末現在における１口当たり純資産額2.1345円。

○損益の状況 (2018年１月13日～2019年１月15日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△ 9,337
支払利息	△ 9,337
(B) 有価証券売買損益	△1,002,474,532
売買益	414,879,968
売買損	△1,417,354,500
(C) 信託報酬等	△ 47,425,069
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	△1,049,908,938
(E) 前期繰越損益金	793,324,025
(F) 追加信託差損益金	3,642,461,093
(配当等相当額)	(2,867,857,235)
(売買損益相当額)	(774,603,858)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	3,385,876,180
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	3,385,876,180
追加信託差損益金	3,642,461,093
(配当等相当額)	(2,867,857,235)
(売買損益相当額)	(774,603,858)
分配準備積立金	793,338,694
繰越損益金	△1,049,923,607

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬、監査報酬などの諸費用とそれらに対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第10期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額(2,867,857,235円)および分配準備積立金額(793,338,694円)より分配対象収益額は3,661,195,929円(10,000口当たり12,267円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○お知らせ

2018年１月13日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

①主要投資対象の名称が「アライアンス・バーンスタイン・国際バリュー株・マザーファンド」から「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド」に変更され、日本を含む世界の株式が実質的な投資対象となりました。これに伴い、信託約款第16条及び運用の基本方針に所要の変更を行いました。（変更日：2018年10月17日）

②信託約款第40条第１項に規定する信託報酬の総額について、「年10,000分の74の率を乗じて得た金額」とあるのを「年10,000分の73.55の率を乗じて得た金額」に変更しました。（変更日：2018年10月17日）

③当ファンドの名称を「適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・海外株式バリュー戦略ファンド（除く日本、５０％ヘッジ）」から「適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル株式バリュー戦略ファンド（５０％ヘッジ）」に変更しました。（変更日：2018年10月17日）

④2014年12月１日に投資信託及び投資法人に関する法律が改正施行されたことに伴い、信用リスク集中回避のための投資制限として、一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととすることを追加しました。その他所要の変更を行いました。（変更日：2018年10月17日）

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド

第12期（計算期間：2017年９月６日～2018年９月５日）

当マザーファンドは、決算日（2018年９月５日）後の2018年10月17日、名称を「アライアンス・バーンスタイン・国際バリュー株・マザーファンド」から「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド」に変更しました。以下は決算日時点のファンドの運用状況です。

○１万口当たりの費用明細

（2017年９月６日～2018年９月５日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 売買委託手数料	5	0.040	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(5)	(0.040)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
(b) 有価証券取引税	5	0.041	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(5)	(0.041)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(c) その他費用	6	0.049	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.027)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(3)	(0.022)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	16	0.130	
期中の平均基準価額は、12,504円です。			

（注）期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年９月６日～2018年９月５日)

株式

		買付 株数	買付 金額	売付 株数	売付 金額
外国	アメリカ	百株 3,827 (31)	千米ドル 18,557 (133)	百株 4,978 (－)	千米ドル 26,122 (133)
	カナダ	48	千カナダドル 103	416	千カナダドル 917
	ブラジル	236	千ブラジルレアル 836	1,046	千ブラジルレアル 2,711
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	44	514	80 (－)	833 (7)
	イタリア	536	1,016	150	350
	フランス	258	844	337	2,175
	オランダ	54	262	284	980
	スペイン	407 (203)	657 (17)	－ (197)	－ (17)
	オーストリア	76	299	39 (－)	142 (18)
	ルクセンブルク	441	281	－	－
	フィンランド	749	374	591	237
	アイルランド	302	206	－	－
	その他	70	188	52	142
	イギリス	1,641	千英ポンド 1,318	8,043 (－)	千英ポンド 3,279 (7)
	スイス	137	千スイスフラン 215	268 (－)	千スイスフラン 446 (9)
	デンマーク	305	千デンマーククローネ 9,120	1,067	千デンマーククローネ 6,114
	トルコ	907	千トルコリラ 1,141	259	千トルコリラ 273
	オーストラリア	2,372	千オーストラリアドル 1,410	3,099	千オーストラリアドル 2,168
	香港	17,395 (1,030)	千香港ドル 12,881 (1,068)	8,225 (－)	千香港ドル 8,947 (1,068)
	韓国	97 (196)	千韓国ウォン 967,765 (－)	123	千韓国ウォン 920,361
	台湾	－	千新台湾ドル －	－ (－)	千新台湾ドル － (55)
	イスラエル	－	千イスラエルシュケル －	78	千イスラエルシュケル 555

(注) 金額は受け渡し代金。
(注) ( )内は株式分割、予約権行使(株式転換)、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注) 単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口	千米ドル	千口	千米ドル
	EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	3	62	8	177

(注) 金額は受け渡し代金。
(注) 単位未満は切り捨て。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	株式先物取引	百万円 332	百万円 364	百万円 －	百万円 －

(注) 金額は受け渡し代金。
(注) 取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。
(注) 単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

○株式売買比率

(2017年９月６日～2018年９月５日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	8,317,704千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,654,507千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.47

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。
(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。
(注) 単位未満は切り捨て。

○組入資産の明細

(2018年９月５日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBVIE INC	74	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AETNA INC	27	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ALASKA AIR GROUP INC	—	61	414	46,170	運輸
ALCOA CORP	—	170	740	82,551	素材
ALTRIA GROUP INC	84	—	—	—	食品・飲料・タバコ
AMERICAN ELECTRIC POWER	43	29	211	23,611	公益事業
AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	32	—	—	—	保険
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	158	201	1,075	119,988	保険
ANTHEM INC	20	14	382	42,641	ヘルスケア機器・サービス
ARROW ELECTRONICS INC	44	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BANK OF AMERICA CORP	310	290	903	100,743	銀行
BOEING CO/THE	—	20	692	77,227	資本財
BOOZ ALLEN HAMILTON HOLDINGS	85	67	345	38,499	ソフトウェア・サービス
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	167	—	—	—	素材
CIGNA CORP	26	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
CANADIAN NATURAL RESOURCES	138	—	—	—	エネルギー
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	80	79	796	88,841	各種金融
DECKERS OUTDOOR CORP	—	21	265	29,561	耐久消費財・アパレル
DOLLAR GENERAL CORP	109	—	—	—	小売
DR PEPPER SNAPPLE GROUP INC	40	—	—	—	食品・飲料・タバコ
EDISON INTERNATIONAL	49	34	228	25,458	公益事業
EXELON CORP	115	77	341	38,068	公益事業
FNF GROUP	101	77	313	34,940	保険
GOLDMAN SACHS GROUP INC	39	44	1,067	119,002	各種金融
HP INC	257	157	389	43,438	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HESS CORP	185	—	—	—	エネルギー
HEWLETT PACKARD ENTERPRISE COMPANY	170	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HILTON GRAND VACATIONS INC	—	100	330	36,896	消費者サービス
HOLLYFRONTIER CORP	174	70	537	59,986	エネルギー
ITT INC	46	—	—	—	資本財
ICICI BANK LTD-SPON ADR	—	367	335	37,408	銀行
JOHNSON & JOHNSON	21	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JUNIPER NETWORKS INC	—	279	794	88,586	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
L3 TECHNOLOGIES INC	23	—	—	—	資本財
MAGNA INTERNATIONAL INC	199	172	919	102,590	自動車・自動車部品
MCKESSON CORP	52	41	516	57,618	ヘルスケア機器・サービス
MICRO FOCUS INTL-SPN ADR	23	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MOSAIC CO/THE	—	192	592	66,047	素材
NCR CORPORATION	132	114	324	36,194	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ONEMAIN HOLDINGS INC	166	—	—	—	各種金融
ORACLE CORPORATION	226	249	1,213	135,278	ソフトウェア・サービス
OSHKOSH CORP	58	44	307	34,293	資本財
PEPSICO INC	53	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PFIZER INC	191	190	786	87,708	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	126	99	773	86,237	食品・飲料・タバコ

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
REGAL ENTERTAINMENT GROUP-A	172	—	—	—	メディア
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	—	26	382	42,624	保険
SOTHEBY'S	94	—	—	—	消費者サービス
SYNCHRONY FINANCIAL	215	257	821	91,661	各種金融
TJX COMPANIES INC	—	53	592	66,115	小売
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	127	163	370	41,364	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TOTAL SYSTEM SERVICES INC	—	32	316	35,343	ソフトウェア・サービス
TYSON FOODS INC-CL A	170	—	—	—	食品・飲料・タバコ
US FOODS HOLDING CORP	—	134	437	48,742	食品・生活必需品小売り
VALERO ENERGY CORP	44	34	412	46,006	エネルギー
VISA INC-CLASS A SHARES	—	30	450	50,272	ソフトウェア・サービス
VISTEON CORP	21	—	—	—	自動車・自動車部品
WELLCARE HEALTH PLANS INC	—	19	593	66,161	ヘルスケア機器・サービス
WELLS FARGO&COMPANY	119	215	1,268	141,508	銀行
XEROX CORP	115	91	251	28,031	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AON PLC	29	—	—	—	保険
EATON CORP	40	—	—	—	資本財
EVEREST RE GROUP LTD	—	22	507	56,582	保険
GENPACT LTD	105	75	230	25,747	ソフトウェア・サービス
MALLINCKRODT PLC	131	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TRINSEO SA	55	39	294	32,830	素材
LYONDELLBASELL INDU-CL A	—	27	299	33,425	素材
ALPHABET INC-CL A	9	6	823	91,857	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	62	53	1,214	135,482	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	114	—	—	—	半導体・半導体製造装置
BLOOMINBRANDS INC	178	124	235	26,269	消費者サービス
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	9	—	—	—	メディア
COMCAST CORP-CL A	263	298	1,085	121,023	メディア
COPART INC	—	47	310	34,595	商業・専門サービス
FINISAR CORPORATION	—	135	258	28,830	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GILEAD SCIENCES INC	114	140	1,043	116,318	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GOODYEAR TIRE & RUBBER CO	82	—	—	—	自動車・自動車部品
GRIFOLS SA-ADR	219	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTEL CORP	182	63	302	33,749	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	155	105	1,181	131,804	ソフトウェア・サービス
PEPSICO INC	—	38	428	47,781	食品・飲料・タバコ
ROSS STORES INC	—	54	531	59,265	小売
T-MOBILE US INC	99	165	1,086	121,168	電気通信サービス
ZIONS BANCORPORATION	—	107	580	64,761	銀行
AMDOCS LTD	65	44	290	32,439	ソフトウェア・サービス
ICON PLC	48	33	499	55,741	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIBERTY GLOBAL PLC-SERIES C	125	—	—	—	メディア
小計 株数・金額	7,032	5,912	32,703	3,647,102	
小計 銘柄数<比率>	66	57	—	<59.5%>	
(カナダ)			千カナダドル		
FIRST QUANTUM MINERALS LTD	284	182	279	23,661	素材
LOBLAW COMPANIES LTD	46	—	—	—	食品・生活必需品小売り
GOLDCORP INC	220	—	—	—	素材
小計 株数・金額	551	182	279	23,661	
小計 銘柄数<比率>	3	1	—	<0.4%>	

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
BRF SA		234	—	—	—	食品・飲料・タバコ
GERDAU SA-PREF		1,098	531	828	22,214	素材
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF		245	—	—	—	銀行
ESTACIO PARTICIPACOES SA		—	236	511	13,705	消費者サービス
小計	株数・金額	1,577	767	1,340	35,920	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<0.6%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG		49	33	364	47,050	家庭用品・パーソナル用品
MTU AERO ENGINES AG		—	14	261	33,800	資本財
VONOVIA SE		74	54	238	30,779	不動産
COVESTRO AG		—	21	154	19,992	素材
SILTRONIC AG		68	32	391	50,527	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	191	155	1,410	182,149	
	銘柄数<比率>	3	5	—	<3.0%>	
(ユーロ…イタリア)						
MEDIOBANCA SPA		—	238	202	26,165	銀行
BUZZI UNICEM SPA		150	194	337	43,592	素材
MONCLER SPA		—	103	397	51,375	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額	150	536	937	121,133	
	銘柄数<比率>	1	3	—	<2.0%>	
(ユーロ…フランス)						
FAURECIA		117	—	—	—	自動車・自動車部品
SANOFI		71	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PEUGEOT SA		152	299	700	90,507	自動車・自動車部品
ARKEMA		38	—	—	—	素材
小計	株数・金額	379	299	700	90,507	
	銘柄数<比率>	4	1	—	<1.5%>	
(ユーロ…オランダ)						
AIRBUS SE		111	87	920	118,864	資本財
ABN AMRO GROUP NV-CVA		211	—	—	—	銀行
SIGNIFY NV		87	93	227	29,353	資本財
小計	株数・金額	410	180	1,147	148,218	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<2.4%>	
(ユーロ…スペイン)						
REPSOL SA		—	413	698	90,196	エネルギー
小計	株数・金額	—	413	698	90,196	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.5%>	
(ユーロ…オーストリア)						
ERSTE GROUP BANK AG		130	167	581	75,121	銀行
小計	株数・金額	130	167	581	75,121	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.2%>	
(ユーロ…ルクセンブルク)						
AROUNDTOWN SA		—	441	336	43,470	不動産
小計	株数・金額	—	441	336	43,470	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.7%>	
(ユーロ…フィンランド)						
NOKIA OYJ		1,566	1,725	822	106,284	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	1,566	1,725	822	106,284	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.7%>	

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…アイルランド)		百株	百株	千ユーロ	千円	
BANK OF IRELAND GROUP PLC		—	302	215	27,847	銀行
小計	株数・金額	—	302	215	27,847	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.5%>	
(ユーロ…その他)						
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		373	390	1,098	141,936	エネルギー
小計	株数・金額	373	390	1,098	141,936	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.3%>	
ユーロ計	株数・金額	3,202	4,614	7,949	1,026,867	
	銘柄数<比率>	14	17	—	<16.8%>	
(イギリス)				千英ポンド		
DIAGEO PLC		—	110	299	43,005	食品・飲料・タバコ
BAE SYSTEMS PLC		845	1,009	611	87,671	資本財
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		147	114	427	61,337	食品・飲料・タバコ
IMPERIAL BRANDS PLC		97	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PERSIMMON PLC		—	117	277	39,756	耐久消費財・アパレル
BT GROUP PLC		2,765	—	—	—	電気通信サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		188	—	—	—	エネルギー
PENNON GROUP PLC		295	—	—	—	公益事業
GLENCORE PLC		986	701	218	31,269	素材
VODAFONE GROUP PLC		3,055	—	—	—	電気通信サービス
JOHNSON MATTHEY PLC		174	100	351	50,436	素材
小計	株数・金額	8,554	2,153	2,186	313,477	
	銘柄数<比率>	9	6	—	<5.1%>	
(スイス)				千スイスフラン		
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG		574	442	651	74,553	各種金融
小計	株数・金額	574	442	651	74,553	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.2%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
TDC AS		951	—	—	—	電気通信サービス
PANDORA A/S		—	48	1,868	32,384	耐久消費財・アパレル
NOVO NORDISK A/S-B		—	140	4,421	76,631	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	951	189	6,290	109,015	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<1.8%>	
(トルコ)				千トルコリラ		
TURK HAVA YOLLARI AO		—	569	965	16,128	運輸
HACI OMER SABANCI HOLDING		813	892	640	10,695	各種金融
小計	株数・金額	813	1,461	1,606	26,823	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<0.4%>	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
AUST AND NZ BANKING GROUP		189	—	—	—	銀行
BANK OF QUEENSLAND LTD		368	—	—	—	銀行
BLUESCOPE STEEL LTD		274	149	261	20,947	素材
NEWCREST MINING LTD		—	183	354	28,353	素材
QANTAS AIRWAYS LIMITED		1,212	1,193	760	60,869	運輸
GENWORTH MORTGAGE INSURANCE		1,751	—	—	—	銀行
SOUTH32 LTD		—	1,544	535	42,906	素材
小計	株数・金額	3,796	3,070	1,911	153,076	
	銘柄数<比率>	5	4	—	<2.5%>	
(香港)				千香港ドル		
PETROCHINA CO LTD-H		—	11,020	6,380	90,668	エネルギー
CHINA UNICOM HONG KONG LTD		4,420	4,460	4,272	60,714	電気通信サービス

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バリュー株・マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H		－	2,520	1,942	27,608	エネルギー
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD		1,400	1,065	4,073	57,886	銀行
PICC PROPERTY & CASUALTY CO LTD		1,660	3,570	3,155	44,845	保険
WH GROUP LTD		4,650	－	－	－	食品・飲料・タバコ
CHINA RESOURCES PHARMACEUTICAL GROUP		1,150	845	1,074	15,273	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	13,280	23,480	20,900	296,996	
	銘柄数＜比率＞	5	6	－	＜4.8％＞	
(韓国)				千韓国ウォン		
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		3	218	1,043,058	104,201	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HANA FINANCIAL GROUP		87	－	－	－	銀行
KB FINANCIAL GROUP INC		47	71	365,454	36,508	銀行
HANKOOK TIRE CO LTD		40	58	271,794	27,152	自動車・自動車部品
小計	株数・金額	178	348	1,680,306	167,862	
	銘柄数＜比率＞	4	3	－	＜2.7％＞	
(台湾)				千新台湾ドル		
REALTEK SEMICONDUCTOR CORP		550	550	8,030	29,068	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	550	550	8,030	29,068	
	銘柄数＜比率＞	1	1	－	＜0.5％＞	
(イスラエル)				千イスラエルシュケル		
TEVA PHARMACEUTICAL IND LTD		90	11	94	2,902	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	90	11	94	2,902	
	銘柄数＜比率＞	1	1	－	＜0.0％＞	
合計	株数・金額	41,152	43,183	－	5,907,328	
	銘柄数＜比率＞	114	103	－	＜96.4％＞	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の＜ ＞内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	当期末			
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		千口	千口	千米ドル	千円	％
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A		19	13	234	26,133	0.4
合計	口数・金額	19	13	234	26,133	
	銘柄数＜比率＞	1	1	－	＜0.4％＞	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2018年９月５日現在）

項　　目	当　期　末	
	評　価　額	比　率
	千円	%
株式	5,907,328	95.0
投資証券	26,133	0.4
コール・ローン等、その他	285,240	4.6
投資信託財産総額	6,218,701	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨て。

（注）当期末における外貨建純資産（5,976,575千円）の投資信託財産総額（6,218,701千円）に対する比率は96.1％です。

（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、１米ドル＝111.52円、１カナダドル＝84.61円、１ブラジルレアル＝26.80円、１ユーロ＝129.18円、１英ポンド＝143.37円、１スイスフラン＝114.49円、１デンマーククローネ＝17.33円、１トルコリラ＝16.70円、100ハンガリーフォリント＝39.40円、１オーストラリアドル＝80.07円、１香港ドル＝14.21円、100韓国ウォン＝9.99円、１新台湾ドル＝3.62円、１イスラエルシュケル＝30.82円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年９月５日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,222,303,732
コール・ローン等	261,028,385
株式(評価額)	5,907,328,910
投資証券(評価額)	26,133,061
未収入金	6,952,543
未収配当金	9,302,642
差入委託証拠金	11,558,191
(B) 負債	96,206,330
未払金	96,205,947
未払利息	377
その他未払費用	6
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	6,126,097,402
元本	4,788,424,555
次期繰越損益金	1,337,672,847
(D) 受益権総口数	4,788,424,555口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	12,794円

(注) 期首元本額6,023,480,361円、期中追加設定元本額1,429,808,038円、期中一部解約元本額2,664,863,844円、当期末現在における１口当たり純資産額1.2794円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

○損益の状況 (2017年９月６日～2018年９月５日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	103,536,430
受取配当金	103,424,982
受取利息	219,191
支払利息	△ 107,743
(B) 有価証券売買損益	609,634,120
売買益	1,118,791,074
売買損	△ 509,156,954
(C) 先物取引等取引損益	3,489,200
取引益	4,287,339
取引損	△ 798,139
(D) 保管費用等	△ 2,883,802
(E) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ)	713,775,948
(F) 前期繰越損益金	934,832,509
(G) 追加信託差損益金	349,369,004
(H) 解約差損益金	△ 660,304,614
(I) 計(Ｅ＋Ｆ＋Ｇ＋Ｈ)	1,337,672,847
次期繰越損益金(Ｉ)	1,337,672,847

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**および**(C)先物取引等取引損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(G)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で**(H)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜組入元本額の内訳＞

適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・海外株式バリュー戦略ファンド（除く日本、５０％ヘッジ）　4,788,424,555円

適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）－４

第10期(決算日：2019年１月15日)

●当ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	①この投資信託は、信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。 ②主として「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド」受益証券に投資します。 ③実質外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主要運用対象	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）－４	「アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	世界各国の投資適格格付けの公社債（以下、「投資適格債」といいます。）を主な投資対象とします。原則として、取得時に格付機関により投資適格格付け（BBB格以上）を得ている公社債としますが、格付けを得ていない場合でも、委託者が投資適格債に相当すると判断した場合は投資を行う場合もあります。
組入制限	適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）－４	①外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。 ②株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
	アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	①外貨建資産への投資については、制限を設けません。 ②株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。	

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率		期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
6期(2015年1月13日)	12,872	0	7.5	12,744	8.4	90.7	－	296
7期(2016年1月12日)	12,883	0	0.1	12,790	0.4	94.4	－	939
8期(2017年1月12日)	12,955	0	0.6	12,960	1.3	97.6	－	919
9期(2018年1月12日)	12,952	0	△0.0	12,988	0.2	89.5	－	1,392
10期(2019年1月15日)	12,858	0	△0.7	13,061	0.6	91.6	－	3,050

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。
(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークについて
当ファンドのベンチマークは、「FTSE世界国債インデックス(含む日本、円ヘッジ・円ベース)」を使用しています。ここでは当初設定日(2009年５月27日)の前日を10,000として指数化しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年　月　日	基準価額		ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		騰落率		
（期　首）	円	%		%	%	%
2018年１月12日	12,952	－	12,988	－	89.5	－
１月末	12,897	△0.4	12,937	△0.4	87.8	－
２月末	12,855	△0.7	12,914	△0.6	92.3	－
３月末	12,964	0.1	13,063	0.6	93.0	－
４月末	12,847	△0.8	12,959	△0.2	90.7	－
５月末	12,861	△0.7	12,962	△0.2	97.8	－
６月末	12,887	△0.5	12,995	0.1	96.0	－
７月末	12,848	△0.8	12,925	△0.5	95.3	－
８月末	12,829	△0.9	12,938	△0.4	98.4	－
９月末	12,791	△1.2	12,867	△0.9	97.7	－
10月末	12,728	△1.7	12,843	△1.1	97.0	－
11月末	12,769	△1.4	12,885	△0.8	92.4	－
12月末	12,862	△0.7	13,045	0.4	92.8	－
（期　末）						
2019年１月15日	12,858	△0.7	13,061	0.6	91.6	－

（注）各騰落率は期首比です。
（注）当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
（注）債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。
（注）債券先物比率は買建比率－売建比率。
（注）月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

適格機関投資家私募　アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド（為替ヘッジあり）－４（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2018年1月13日～2019年1月15日）

当ファンドの当期末の基準価額は、前期末比0.7％の下落となりました。

○基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・保有債券のクーポン収入
・保有しているユーロ圏の国債やインフレ連動債の価格の上昇

＜下落要因＞

・保有している米国の社債や日本のインフレ連動債の価格の下落

投資環境

（2018年１月13日～2019年１月15日）

世界の債券市場は以下のとおりでした。

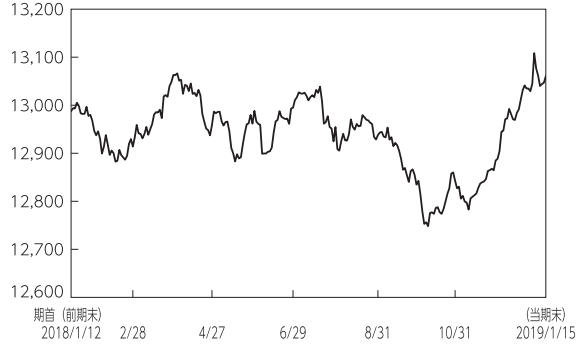
米国国債は、前期末比で金利は若干上昇（価格は下落）しました。期初から2018年11月中旬にかけては、堅調な米国企業業績や米国の株高、利上げ期待などから、金利は上昇基調で推移しましたが、その後、年末にかけては原油安や米国の株安が進んだことから、金利は大幅に低下（価格は上昇）しました。期末にかけてはやや戻しました。

ドイツ国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年２月中旬にかけては、欧州中央銀行（ECB）の理事会議事要旨から、想定より早めの利上げの可能性が意識されたことなどから、金利は上昇しましたが、想定より早めの金融縮小の思惑が後退したことなどから、４月中旬にかけて、金利は低下しました。その後期末にかけても、イタリアの政局懸念やイギリスの欧州連合（EU）離脱に関する不透明感などから、金利は低下基調で推移しました。

日本国債は、前期末比で金利は低下しました。期初から2018年７月にかけては、きわめて狭いレンジ内での推移でしたが、７月下旬以降、日本銀行（日銀）が金融緩和政策を修正するとの報道などから金利は上昇しました。しかし10月中旬以降期末にかけては、世界的な株安などを背景に、金利は低下基調で推移しました。

当期中の基準価額の推移
2018年1月13日～2019年1月15日

当期中のベンチマークの推移
2018年1月13日～2019年1月15日



＊ベンチマークについては82ページ「※ベンチマークについて」をご参照ください。

運用概況

（2018年1月13日～2019年1月15日）

当ファンドは、アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券（以下、「マザーファンド」ということがあります。）への組入比率を高位に維持しました。

マザーファンドでは、ファンダメンタル分析と計量分析を融合した運用判断に基づき、世界各国の国債や投資適格社債の中から相対的に高い収益が期待される国、債券セクターや銘柄に対して機動的に資産配分を行いました。結果として、米国国債など先進主要国の国債を中心に投資を行いました。加えて国債との利回り格差（スプレッド）があり投資妙味が高い社債や政府機関債などへも投資を行いました。

分配金

（2018年1月13日～2019年1月15日）

当期の収益分配については、信託財産の成長を目指す観点から見送ることといたしました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第10期 2018年１月13日～ 2019年１月15日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	2,858

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
（注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

＜マザーファンド＞

主要国の国債については、相対的な魅力度の観点から日本の組入れを低めとするほか、ユーロ圏主要国やイギリスについても、組入れを低めとする方針です。投資適格社債については、企業ファンダメンタルズは全般には良好であるものの、セクターにより差異が生じているため、投資機会を見極めて組み入れる方針です。

※上記は決算日時点での見通しおよび運用方針であり、今後予告なしに変更することがあります。また、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

○１万口当たりの費用明細

（2018年１月13日～2019年１月15日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	71	0.555	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(63)	(0.490)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(1)	(0.011)	購入後の情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(7)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	2	0.019	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.009)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	73	0.574	
期中の平均基準価額は、12,844円です。			

（注）期中の費用(消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
（注）その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年１月13日～2019年１月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定 口数	設定 金額	解約 口数	解約 金額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	876,936	1,773,757	53,778	108,250

（注）単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2018年１月13日～2019年１月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2019年１月15日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	669,788	1,492,946	2,969,917

（注）単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2019年１月15日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド	2,969,917	97.0
コール・ローン等、その他	91,081	3.0
投資信託財産総額	3,060,998	100.0

（注）評価額の単位未満は切り捨て。
（注）アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(20,314,871千円)の投資信託財産総額(25,806,325千円)に対する比率は78.7%です。
（注）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、１米ドル＝108.40円、１カナダドル＝81.69円、１ユーロ＝124.39円、１英ポンド＝139.66円、１ポーランドズロチ＝28.97円、１オーストラリアドル＝78.12円、１ニュージーランドドル＝74.04円、１シンガポールドル＝80.15円、１マレーシアリンギット＝26.44円です。

○特定資産の価格等の調査

調査を行った者の名称

EY新日本有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて行った取引のうち、調査依頼を行った取引は2018年１月13日から2019年１月15日までの間で直物為替先渡取引(以下「NDF」といいます。)74件でした。投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号）第11条第２項に基づき、これらのNDF取引について比較可能な価格のほか、通貨、期日、レート、取引の相手方の名称、その他当該取引の内容に関してEY新日本有限責任監査法人へその調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を受領する予定です。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また、価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

以上

○資産、負債、元本及び基準価額の状況　(2019年１月15日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,361,741,074
コール・ローン等	15,259,455
アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド(評価額)	2,969,917,933
未収入金	2,376,563,686
(B) 負債	2,310,821,736
未払金	2,303,917,014
未払解約金	799,999
未払信託報酬	6,023,416
未払利息	41
その他未払費用	81,266
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	3,050,919,338
元本	2,372,758,919
次期繰越損益金	678,160,419
(D) 受益権総口数	2,372,758,919口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	12,858円

(注) 期首元本額1,074,710,449円、期中追加設定元本額1,345,169,510円、期中一部解約元本額47,121,040円。当期末現在における１口当たり純資産額1.2858円。

○損益の状況　(2018年１月13日～2019年１月15日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	△　3,666
支払利息	△　3,666
(B) 有価証券売買損益	7,047,240
売買益	171,001,174
売買損	△163,953,934
(C) 信託報酬等	△ 10,260,958
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	△ 3,217,384
(E) 前期繰越損益金	8,243,268
(F) 追加信託差損益金	673,134,535
(配当等相当額)	(434,467,914)
(売買損益相当額)	(238,666,621)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	678,160,419
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	678,160,419
追加信託差損益金	673,134,535
(配当等相当額)	(434,467,914)
(売買損益相当額)	(238,666,621)
分配準備積立金	11,400,382
繰越損益金	△ 6,374,498

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬、監査報酬などの諸費用とそれらに対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第10期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額(666,760,037円)および分配準備積立金額(11,400,382円)より分配対象収益額は678,160,419円(10,000口当たり2,858円)ですが、当期に分配した金額はありません。

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

第16期（計算期間：2017年5月2日～2018年5月1日）

○１万口当たりの費用明細

（2017年５月２日～2018年５月１日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) その他費用	2	0.010	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	2	0.010	
期中の平均基準価額は、20,314円です。			

（注）期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2017年５月２日～2018年５月１日）

公社債

			買付額	売付額
国内	国債証券		千円 1,312,258	千円 929,361 (86,500)
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 88,632	千米ドル 67,662 (7,140)
		特殊債券	426	－
		社債券	18,033	3,950
	カナダ	国債証券	千カナダドル 13,397	千カナダドル 11,622
		地方債証券	510	－
		特殊債券	9,578	1,179
		社債券	1,732	－
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 111,870	千メキシコペソ 156,620
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	15,505	15,699
	イタリア	国債証券	19,869	30,278 (276)
	フランス	国債証券	5,565	2,148
		特殊債券	398	－
		社債券	497	－
	オランダ	社債券	523	797
	スペイン	国債証券	2,957	4,498
		社債券	－	－ (200)
	ベルギー	国債証券	9,584	7,077
	アイルランド	社債券	－	101
	その他	特殊債券	－	345
		社債券	5,670	1,124
	イギリス	国債証券	千英ポンド 3,743	千英ポンド 7,533
		社債券	1,450	－
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 29,440	千ポーランドズロチ 31,619
	ロシア	国債証券	千ロシアルーブル 76,482	千ロシアルーブル －
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 1,998	千オーストラリアドル 6,454
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 552	千ニュージーランドドル 2,764

			買　付　額	売　付　額
外国	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 1,359	千シンガポールドル －
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリンギット 17,973	千マレーシアリンギット 9,832
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド 23,202	千南アフリカランド 64,060

(注) 金額は受け渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。
(注) (　)内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注) 単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

直物為替先渡取引状況

種　類　別		当　期			
		買　建		売　建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
米ドル		百万円	百万円	百万円	百万円
	(中国元)	187	189	188	189
	(インドルピー)	1,426	1,376	1,462	1,374
	(韓国ウォン)	761	434	438	434
	(マレーシアリンギット)	116	－	－	－
	(ロシアルーブル)	753	757	910	757

(注) 取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。
(注) 単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

○組入資産の明細

(2018年５月１日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債　種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	2,812,250	2,999,580	13.8	－	12.6	－	1.2
	(753,300)	(799,411)	(3.7)	(－)	(3.7)	(－)	(－)
合計	2,812,250	2,999,580	13.8	－	12.6	－	1.2
	(753,300)	(799,411)	(3.7)	(－)	(3.7)	(－)	(－)

(注) (　)内は非上場債で内書きです。
(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。
(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
第300回利付国債 (10年)	1.5	248,900	252,526	2019/３/20
第342回利付国債 (10年)	0.1	189,050	191,067	2026/３/20
第345回利付国債 (10年)	0.1	242,550	244,749	2026/12/20
第347回利付国債 (10年)	0.1	192,700	194,282	2027/６/20
第349回利付国債 (10年)	0.1	234,650	236,339	2027/12/20
第143回利付国債 (20年)	1.6	171,300	204,773	2033/３/20
第146回利付国債 (20年)	1.7	147,900	179,275	2033/９/20
第150回利付国債 (20年)	1.4	370,200	432,786	2034/９/20
第158回利付国債 (20年)	0.5	261,700	264,369	2036/９/20
第20回利付国債 (物価連動・10年)	0.1	61,900	65,319	2025/３/10
第21回利付国債 (物価連動・10年)	0.1	691,400	734,091	2026/３/10
合計		2,812,250	2,999,580	

(注) 単位未満は切り捨て。
(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債　種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	85,731	82,926	9,068,816	41.7	－	20.8	9.7	11.2
	千カナダドル	千カナダドル						
カナダ	21,715	21,151	1,802,126	8.3	－	3.0	3.9	1.4
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	5,149	5,951	786,263	3.6	－	3.6	－	－
イタリア	6,784	7,989	1,055,534	4.9	－	4.9	－	－
フランス	6,348	6,784	896,360	4.1	－	3.5	0.6	－
スペイン	5,625	5,866	775,041	3.6	－	0.9	0.2	2.5
ベルギー	2,554	2,815	371,915	1.7	－	1.7	－	－
オーストリア	1,325	1,343	177,514	0.8	－	0.8	－	－
フィンランド	200	205	27,139	0.1	－	－	－	0.1
その他	8,776	8,938	1,180,864	5.4	－	2.5	2.7	0.2
	千英ポンド	千英ポンド						
イギリス	3,177	3,478	523,881	2.4	－	1.9	0.5	－
	千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ						
スウェーデン	18,900	19,538	244,620	1.1	－	－	1.1	－
	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ						
ポーランド	1,218	1,249	38,956	0.2	－	0.2	－	－
	千ロシアルーブル	千ロシアルーブル						
ロシア	127,417	126,802	219,368	1.0	－	－	1.0	－
	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル						
オーストラリア	405	382	31,476	0.1	－	0.1	－	－
	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル						
ニュージーランド	1,750	1,905	146,656	0.7	－	0.7	－	－
	千シンガポールドル	千シンガポールドル						
シンガポール	1,620	1,599	131,971	0.6	－	0.6	－	－
	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット						
マレーシア	8,035	8,039	224,059	1.0	－	－	－	1.0
合計	－	－	17,702,565	81.5	－	45.2	19.9	16.4

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。
(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	KINGDOM OF SAUDI ARABIA	2.875	630	600	65,710	2023/3/4
		STATE OF QATAR	5.25	100	103	11,264	2020/1/20
		STATE OF QATAR	3.875	510	507	55,550	2023/4/23
		US TREASURY	1.125	10,117	9,900	1,082,722	2019/12/31
		US TREASURY	1.375	2,060	2,020	220,987	2020/2/15
		US TREASURY	1.125	905	868	94,950	2021/2/28
		US TREASURY	1.125	5,625	5,356	585,738	2021/7/31
		US TREASURY	2.0	2,125	2,072	226,652	2021/12/31
		US TREASURY	2.5	845	827	90,546	2024/5/15
		US TREASURY	2.375	560	543	59,480	2024/8/15
		US TREASURY	2.125	470	446	48,853	2025/5/15
		US TREASURY	2.0	1,830	1,720	188,183	2025/8/15
		US TREASURY	2.25	2,775	2,650	289,817	2025/11/15
		US TREASURY	1.625	1,525	1,387	151,764	2026/2/15
		US TREASURY	1.625	3,985	3,615	395,351	2026/5/15
		US TREASURY	2.25	10,923	10,345	1,131,338	2027/2/15
		US TREASURY	2.25	5,118	4,834	528,653	2027/8/15
		US TREASURY	2.25	2,000	1,884	206,126	2027/11/15
		US TREASURY	4.5	382	463	50,634	2036/2/15
		US TREASURY	3.5	130	139	15,285	2039/2/15
		US TREASURY	2.875	353	340	37,258	2043/5/15
		US TREASURY	3.625	462	506	55,384	2043/8/15
		US TREASURY	3.125	370	372	40,735	2044/8/15
		US TREASURY	3.0	630	619	67,712	2045/11/15
		US TREASURY	2.5	1,260	1,119	122,464	2046/2/15
		US TREASURY	2.875	1,085	1,039	113,649	2046/11/15
		US TREASURY	2.75	2,866	2,673	292,416	2047/11/15
		US TSY INFL IX N/B	0.125	3,050	3,215	351,596	2020/4/15
	特殊債券 (除く金融債)	FANNIE MAE	—	230	221	24,228	2019/10/9
		FANNIE MAE	1.875	655	594	65,036	2026/9/24
		FANNIE MAE	7.125	175	239	26,242	2030/1/15
		MDC-GMTN B.V.	3.75	430	406	44,438	2029/4/19
	普通社債券	ABBVIE INC	1.8	295	294	32,254	2018/5/14
		ADANI PORTS & SPECIAL	4.0	435	400	43,834	2027/7/30
		ADANI TRANSMISSION LTD	4.0	435	401	43,854	2026/8/3
		ANDEAVOR	4.75	465	485	53,117	2023/12/15
		AT&T INC	3.8	60	60	6,619	2022/3/15
		AT&T INC	3.4	260	262	28,732	2024/8/14
		AT&T INC	4.9	260	262	28,758	2037/8/14
		BANCO SANTANDER SA	3.5	200	197	21,595	2022/4/11
		BANK OF NOVA SCOTIA	4.375	125	128	14,085	2021/1/13
		BAT CAPITAL CORP	3.222	505	479	52,476	2024/8/15
		BAYER US FINANCE LLC	2.375	270	267	29,244	2019/10/8

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券	BB&T CORPORATION	2.625	241	238	26,116	2020/6/29
		BHP BILLITON FIN USA LTD	3.25	460	463	50,667	2021/11/21
		BK TOKYO-MITSUBISHI UFJ	2.3	975	959	104,925	2020/3/5
		CANADIAN PACIFIC PR CO	6.5	20	20	2,190	2018/5/15
		COMMONWEALTH BANK AUSTRA	2.25	230	226	24,760	2020/3/10
		DANONE SA	1.691	200	196	21,450	2019/10/30
		DANSKE BANK AS	2.8	200	197	21,572	2021/3/10
		EOG RESOURCES INC	4.4	310	317	34,735	2020/6/1
		EQUATE PETROCHEMICAL BV	3.0	293	279	30,560	2022/3/3
		EQUIFAX INC	3.3	695	680	74,463	2022/12/15
		EXELON GENERATION CO LLC	2.95	275	273	29,961	2020/1/15
		FORD MOTOR CREDIT CO	4.134	349	340	37,229	2025/8/4
		HARVEST OPERATIONS CORP	3.0	485	465	50,953	2022/9/21
		ING BANK NV	2.0	320	318	34,869	2018/11/26
		ING BANK NV	2.75	360	354	38,779	2021/3/22
		ING GROEP NV	3.452	385	393	42,987	2022/3/29
		INGERSOLL-RAND GL HLD CO	2.9	490	485	53,119	2021/2/21
		INTESA SANPAOLO SPA	3.125	420	404	44,273	2022/7/14
		KEYBANK NA	2.25	594	586	64,086	2020/3/16
		KLA-TENCOR CORP	4.125	630	642	70,289	2021/11/1
		KOREA GAS CORP	1.875	490	464	50,796	2021/7/18
		KOREA SOUTHERN POWER	3.0	219	216	23,678	2021/1/29
		MANUF & TRADERS TRUST CO	2.05	250	244	26,706	2020/8/17
		MOLEX ELECTRONICS TECH	2.878	985	974	106,619	2020/4/15
		MYLAN INC	2.55	60	59	6,534	2019/3/28
		NATIONAL AUSTRALIA BANK	2.0	525	522	57,125	2019/2/22
		NATIONAL AUSTRALIA BK/NY	2.125	535	524	57,364	2020/5/22
		NEW YORK LIFE GLOBAL FDG	1.95	365	358	39,212	2020/2/11
		PNC FINANCIAL SERVICES	4.375	390	399	43,731	2020/8/11
		QUALCOMM INC	3.0	700	682	74,618	2022/5/20
		RECKITT BENCKISER TSY	2.75	515	485	53,120	2024/6/26
		RELIANCE STANDARD LIFE 2	2.5	275	273	29,917	2019/4/24
		REYNOLDS AMERICAN INC	6.875	385	411	44,995	2020/5/1
		ROYAL BK SCOTLND GRP PLC	3.875	970	954	104,392	2023/9/12
		SANTANDER HOLDINGS USA	4.4	419	409	44,797	2027/7/13
		SKANDINAVISKA ENSKILDA B	2.45	690	680	74,378	2020/5/27
		STADSHYPOTEK AB	1.25	250	249	27,327	2018/5/23
		STANDARD CHARTERED PLC	2.1	380	374	40,963	2019/8/19
		STATE GRID OVERSEAS INV	2.25	400	392	42,869	2020/5/4
		SUMITOMO MITSUI BANKING	1.966	365	362	39,636	2019/1/11
		TECO FINANCE INC	5.15	25	25	2,823	2020/3/15
		TIME WARNER CABLE LLC	8.75	490	511	55,909	2019/2/14
		UNION ELECTRIC CO	6.7	15	15	1,686	2019/2/1
		VOLKSWAGEN GROUP AMERICA	2.4	420	412	45,150	2020/5/22

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券	WPP FINANCE 2010	4.75	187	193	21,119	2021/11/21
小計						9,068,816	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券	CANADIAN GOVERNMENT	1.0	5,382	4,816	410,345	2027/6/1
	地方債証券	PROVINCE OF ONTARIO	2.6	510	496	42,284	2027/6/2
	特殊債券(除く金融債)	CANADA HOUSING TRUST	1.75	365	365	31,116	2018/6/15
		CANADA HOUSING TRUST	2.0	3,120	3,124	266,218	2019/12/15
		CANADA HOUSING TRUST	3.8	4,400	4,612	392,989	2021/6/15
		CANADA HOUSING TRUST	1.25	5,320	5,170	440,494	2021/6/15
		CANADA HOUSING TRUST	1.9	515	486	41,458	2026/9/15
	普通社債券	APPLE INC	2.513	515	500	42,684	2024/8/19
		BELL CANADA	3.35	52	52	4,482	2019/6/18
		BELL CANADA	3.25	101	102	8,720	2020/6/17
		BELL CANADA	4.7	70	74	6,389	2023/9/11
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	3.307	620	609	51,933	2025/10/31
		MORGAN STANLEY	3.0	625	614	52,361	2024/2/7
		ROGERS COMMUNICATIONS IN	4.0	120	124	10,646	2022/6/6
小計						1,802,126	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB DEUTSCHLAND	0.5	929	948	125,289	2025/2/15
		BUNDESREPUB.DEUTSCHLAND	0.25	1,598	1,573	207,847	2027/2/15
		BUNDESREPUB.DEUTSCHLAND	2.5	655	851	112,493	2044/7/4
		BUNDESREPUB.DEUTSCHLAND	2.5	1,966	2,578	340,633	2046/8/15
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.5	2,026	2,436	321,908	2024/3/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	2.0	1,645	1,719	227,160	2025/12/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	6.0	703	1,013	133,838	2031/5/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	2.95	1,610	1,709	225,833	2038/9/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	5.0	800	1,111	146,793	2039/8/1
フランス	国債証券	FRENCH TREASURY	3.5	788	976	128,953	2026/4/25
		FRENCH TREASURY	0.5	240	239	31,674	2026/5/25
		FRENCH TREASURY	0.75	492	490	64,763	2028/5/25
		FRENCH TREASURY	2.5	305	359	47,434	2030/5/25
		FRENCH TREASURY	1.75	2,425	2,584	341,438	2039/6/25
		FRENCH TREASURY	2.0	248	269	35,607	2048/5/25
	特殊債券(除く金融債)	CAISSE FRANCAISE DE FIN	0.5	400	392	51,877	2026/1/19
	普通社債券	CREDIT AGRICOLE HOME LOA	0.5	500	490	64,757	2026/2/19
		DEXIA CREDIT LOCAL	2.0	350	370	48,937	2021/1/22
		DEXIA CREDIT LOCAL	0.625	600	612	80,916	2022/1/21
スペイン	国債証券	SPANISH GOVERNMENT	4.1	2,460	2,487	328,592	2018/7/30
		SPANISH GOVERNMENT	1.4	1,500	1,546	204,270	2020/1/31
		SPANISH GOVERNMENT	1.95	155	162	21,454	2030/7/30
		SPANISH GOVERNMENT	4.2	38	51	6,822	2037/1/31
		SPANISH GOVERNMENT	4.7	20	29	3,899	2041/7/30

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
スペイン	国債証券	SPANISH GOVERNMENT	2.9	775	876	115,745	2046/10/31
		SPANISH GOVERNMENT	2.7	377	405	53,591	2048/10/31
	普通社債券	BANCO DE SABADELL SA	0.875	300	307	40,665	2021/11/12
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	0.8	2,064	2,083	275,238	2027/6/22
		BELGIUM KINGDOM	3.75	490	731	96,677	2045/6/22
オーストリア	国債証券	REPUBLIC OF AUSTRIA	0.75	1,325	1,343	177,514	2026/10/20
フィンランド	普通社債券	NORDEA BANK FINLAND PLC	2.25	100	102	13,556	2019/5/3
		NORDEA BANK FINLAND PLC	1.375	100	102	13,583	2020/1/15
その他	普通社債券	BANK OF AMERICA CORP	2.375	350	377	49,885	2024/6/19
		BERKSHIRE HATHAWAY INC	0.625	375	377	49,897	2023/1/17
		BP CAPITAL MARKETS PLC	2.177	280	298	39,451	2021/9/28
		CANADIAN IMP BK COMMERCE	0.25	483	480	63,541	2023/1/24
		CARNIVAL CORP	1.625	720	749	99,057	2021/2/22
		CHUBB INA HOLDINGS INC	1.55	400	399	52,807	2028/3/15
		COMMONWEALTH BANK AUSTRA	0.75	275	280	37,118	2021/11/4
		COMMONWEALTH BANK AUSTRA	3.0	230	255	33,762	2022/5/3
		CREDIT SUISSE GUERNSEY	0.75	250	255	33,753	2021/9/17
		DANSKE BANK AS	0.375	189	190	25,199	2019/8/26
		DNB BOLIGKREDITT AS	0.25	488	486	64,308	2023/1/23
		GENERAL MOTORS FINL CO	1.694	570	578	76,447	2025/3/26
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	2.0	350	355	46,978	2028/3/22
		LLOYDS BANKING GROUP PLC	1.75	383	381	50,359	2028/9/7
		MCKESSON CORP	0.625	205	207	27,390	2021/8/17
		MORGAN STANLEY	1.75	365	378	50,013	2024/3/11
		MORGAN STANLEY	1.375	410	403	53,292	2026/10/27
		NATIONAL BANK OF CANADA	1.5	170	177	23,444	2021/3/25
		PARKER-HANNIFIN CORP	1.125	410	409	54,120	2025/3/1
		PHILIP MORRIS INTL INC	0.625	400	387	51,214	2024/11/8
		ROYAL BK SCOTLND GRP PLC	1.625	105	106	14,122	2019/6/25
		STATE GRID OVERSEAS INV	1.25	122	124	16,399	2022/5/19
		TOYOTA MOTOR CREDIT CORP	0.625	470	464	61,428	2024/11/21
		TURKIYE VAKIFLAR BANKASI	2.375	117	118	15,650	2021/5/4
		WELLS FARGO & CO	2.625	200	216	28,639	2022/8/16
		WESTPAC BANKING CORP	1.5	265	276	36,527	2021/3/24
		WESTPAC BANKING CORP	0.625	194	197	26,051	2022/1/14
小計						5,270,633	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	国債証券	UK TREASURY	2.25	745	789	118,916	2023/9/7
		UK TREASURY	1.5	652	603	90,949	2047/7/22
		UK TREASURY	2.5	495	637	95,934	2065/7/22
	普通社債券	IBERDROLA FINANZAS SAU	7.375	250	320	48,303	2024/1/29
		SEVERN TRENT WATER UTIL	3.625	325	349	52,692	2026/1/16
		WELLS FARGO & CO	1.375	360	352	53,053	2022/6/30

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンド

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
イギリス			%	千英ポンド	千英ポンド	千円	
	普通社債券	YORKSHIRE WATER SRV ODSA	6.5876	350	425	64,031	2023/2/21
小計						523,881	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	普通社債券	NORDEA HYPOTEK AB	1.0	4,700	4,808	60,207	2022/4/8
		SKANDINAVISKA ENSKILDA B	1.5	4,500	4,694	58,772	2021/12/15
		STADSHYPOTEK AB	1.5	5,000	5,209	65,227	2021/3/17
		SWEDBANK HYPOTEK AB	1.0	4,700	4,825	60,413	2021/9/15
小計						244,620	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	POLAND GOVERNMENT	3.25	1,218	1,249	38,956	2025/7/25
小計						38,956	
ロシア				千ロシアルーブル	千ロシアルーブル		
	国債証券	RUSSIAN GOVERNMENT	6.4	127,417	126,802	219,368	2020/5/27
小計						219,368	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	3.0	405	382	31,476	2047/3/21
小計						31,476	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	NEW ZEALAND I/L	2.1226	520	573	44,135	2025/9/20
		NEW ZEALAND I/L	2.56275	1,230	1,332	102,520	2040/9/20
小計						146,656	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	3.375	210	226	18,652	2033/9/1
		SINGAPORE GOVERNMENT	2.75	1,410	1,373	113,318	2046/3/1
小計						131,971	
マレーシア				千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		
	国債証券	MALAYSIAN GOVERNMENT	3.58	8,035	8,039	224,059	2018/9/28
小計						224,059	
合計						17,702,565	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 単位未満は切り捨て。
(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

直物為替先渡取引残高

銘柄別		取引契約残高			
		当期末想定元本額			
		買建額		売建額	
		外貨建金額	邦貨換算金額	外貨建金額	邦貨換算金額
米ドル		千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
	(インドルピー)	2,837	310	815	89
	(韓国ウォン)	3,043	332	－	－
	(マレーシアリンギット)	1,082	118	－	－
	(ロシアルーブル)	－	－	2,149	235

(注) 邦貨換算金額は、当期末の外貨建金額をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2018年５月１日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	20,702,146	89.2
コール・ローン等、その他	2,494,501	10.8
投資信託財産総額	23,196,647	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) 当期末における外貨建純資産(16,603,199千円)の投資信託財産総額(23,196,647千円)に対する比率は71.6%です。
(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、１米ドル＝109.36円、１カナダドル＝85.20円、１ユーロ＝132.11円、１英ポンド＝150.60円、１スウェーデンクローナ＝12.52円、１ポーランドズロチ＝31.17円、１ロシアルーブル＝1.73円、１オーストラリアドル＝82.38円、１ニュージーランドドル＝76.96円、１シンガポールドル＝82.49円、１マレーシアリンギット＝27.87円です。

○特定資産の価格等の調査

調査を行った者の名称

新日本有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて行った取引のうち、調査依頼を行った取引は2017年５月２日から2018年５月１日までの間で直物為替先渡取引(以下「NDF」といいます。)35件でした。投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号）第11条第２項に基づき、これらのNDF取引について比較可能な価格のほか、通貨、期日、レート、取引の相手方の名称、その他当該取引の内容に関して新日本有限責任監査法人へその調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を受領する予定です。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また、価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

以上

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年５月１日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	36,441,410,898
コール・ローン等	2,313,355,164
公社債(評価額)	20,702,146,904
未収入金	13,298,218,804
未収利息	101,010,502
前払費用	26,679,524
(B) 負債	14,711,597,826
未払金	14,600,734,734
未払解約金	110,850,000
未払利息	5,847
その他未払費用	7,245
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	21,729,813,072
元本	10,739,616,160
次期繰越損益金	10,990,196,912
(D) 受益権総口数	10,739,616,160口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	20,233円

(注) 期首元本額9,050,656,011円、期中追加設定元本額1,943,362,731円、期中一部解約元本額254,402,582円。当期末現在における１口当たり純資産額2.0233円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

○損益の状況 (2017年５月２日～2018年５月１日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	443,922,008
受取利息	444,499,802
支払利息	△ 577,794
(B) 有価証券売買損益	16,947,066
売買益	1,150,937,780
売買損	△ 1,133,990,714
(C) 先物取引等取引損益	2,082,091
取引益	42,557,461
取引損	△ 40,475,370
(D) 保管費用等	△ 1,980,548
(E) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ)	460,970,617
(F) 前期繰越損益金	8,780,173,660
(G) 追加信託差損益金	2,010,640,053
(H) 解約差損益金	△ 261,587,418
(I) 計(Ｅ＋Ｆ＋Ｇ＋Ｈ)	10,990,196,912
次期繰越損益金(Ｉ)	10,990,196,912

(注) 損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**および(C)**先物取引等取引損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜組入元本額の内訳＞

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド	426,796,498円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド－１	8,049,580,316円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド－３	1,506,641,413円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド(為替ヘッジあり)－４	756,597,933円

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド

第10期(決算日：2019年１月15日)
(計算期間：2018年１月13日～2019年１月15日)

当期中にファンドの運用について見直しを行い、投資対象としてこれまでのREITに加え、不動産関連株式を追加しました。また、それに伴い、より適切な指標となるよう参考指数を変更しました。指数については以下の「※参考指数について」をご覧ください。

●当マザーファンドの仕組み

運用方針	この投資信託は信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。
主要運用対象	日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場およびこれに準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券および不動産関連株式（以下、これらを総称して「リート等」ということがあります。）を主要投資対象とします。
組入制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②株式への投資は行いません。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		期中騰落率		期中騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
6期(2015年１月13日)	33,166	37.1	29,943	36.5	－	96.2	903
7期(2016年１月12日)	31,181	△ 6.0	28,040	△ 6.4	－	95.9	454
8期(2017年１月12日)	33,962	8.9	30,277	8.0	－	98.7	563
9期(2018年１月12日)	34,415	1.3	30,984	2.3	－	97.8	759
10期(2019年１月15日)	35,329	2.7	31,285	1.0	23.9	73.6	892

※参考指数について
当マザーファンドの参考指標は、2012年４月１日から2018年10月16日までは「FTSE EPRA/NAREIT Developed REITsインデックス（50%ヘッジ）」を、2018年10月17日以降は「FTSE EPRA/NAREIT Developedインデックス（50%ヘッジ）」を使用しています。「FTSE EPRA/NAREIT Developedインデックス（50%ヘッジ）」は、FTSE EPRA/NAREIT Developedインデックスの為替リスクを50%ヘッジした合成指数です。ここでは設定日（2009年５月19日）を10,000として指数化しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数	騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率
	円	%			%	%
(期首) 2018年1月12日	34,415	－	30,984	－	－	97.8
1月末	33,849	△1.6	30,627	△1.2	－	97.6
2月末	31,934	△7.2	28,862	△6.8	－	97.1
3月末	32,651	△5.1	29,460	△4.9	－	99.2
4月末	33,383	△3.0	29,854	△3.6	－	99.3
5月末	34,829	1.2	31,040	0.2	－	97.3
6月末	35,939	4.4	31,990	3.2	－	99.1
7月末	36,012	4.6	31,972	3.2	－	97.5
8月末	37,246	8.2	32,933	6.3	－	98.5
9月末	36,530	6.1	32,132	3.7	－	95.9
10月末	35,990	4.6	31,589	2.0	12.3	85.3
11月末	36,627	6.4	32,472	4.8	23.5	74.8
12月末	34,203	△0.6	30,166	△2.6	22.4	74.1
(期末) 2019年1月15日	35,329	2.7	31,285	1.0	23.9	73.6

(注) 各騰落率は期首比です。
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド（以下、「当マザーファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2018年1月13日～2019年1月15日)

当マザーファンドの当期末の基準価額は、前期末比2.7%の上昇となりました。

○基準価額の主な変動要因

＜上昇要因＞

・保有していたリート等の上昇

＜下落要因＞

・為替相場で円高ドル安となったこと

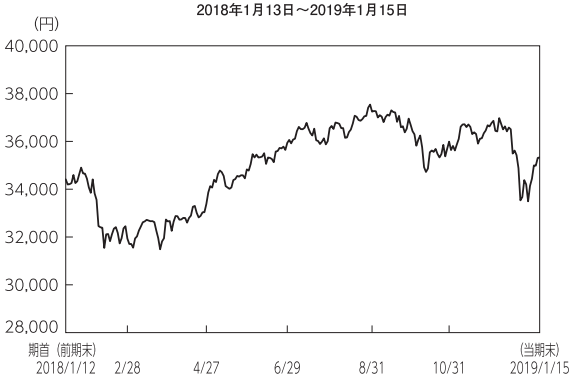
投資環境

(2018年1月13日～2019年1月15日)

世界の不動産関連市場は、前期末比で上昇しました。

2018年２月に米国金利の上昇から世界的に株価が大きく下落したことをうけ、不動産関連銘柄も大きく下落しましたが、その後、９月中旬にかけては、好調な経済指標、リートの好決算に支えられ、上昇基調を維持しました。10月以降、年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念や、イギリスの欧州連合（EU）離脱に関する不透明感を背景とする投資家のリスク回避志向や、米連邦準備理事会（FRB）の利上げ継続姿勢などから下落しました。2019年に入ると、米国の堅調な雇用統計や、金利上昇不安の後退などから期末にかけて上昇しました。当期中、米国では政策金利が４回引き上げられたほか、年末には欧州でも金融緩和縮小の示唆があり、金利動向に影響を受けました。

当期中の基準価額の推移
2018年1月13日～2019年1月15日



当期中の参考指数の推移
2018年1月13日～2019年1月15日

＊参考指数については、104ページ「※参考指数について」をご参照ください。

運用概況

(2018年1月13日～2019年1月15日)

当マザーファンドは主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託および不動産関連株式（リート等）に投資します。

運用にあたっては、ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選する投資方針を維持しつつポートフォリオを構築しました。

当マザーファンドにおけるリート等の組入比率は、期を通じて高い水準を維持しました。当期末組入銘柄数は95銘柄、国別では、米国、日本、ドイツが組入比率上位となりました。セクター別では、総合型、住宅、物流施設・オフィスが組入比率上位となりました。上位組入銘柄は、サイモン・プロパティー・グループ、プロロジス、ヴォノヴィアとなりました。

今後の運用方針

不動産市場のファンダメンタルズは全般的に改善しており、リートを取り巻く環境も世界的に良好であるとみています。

引き続き、個別銘柄ベースで投資機会を発掘します。個別銘柄の組入れにあたっては、ファンダメンタルズが堅調かつ経営陣が優れ、中長期の収益力に対して価格が割安な銘柄を厳選していく方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2018年１月13日～2019年１月15日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 売買委託手数料	41	0.118	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(7)	(0.020)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(34)	(0.098)	
(b) 有価証券取引税	26	0.075	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(3)	(0.009)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(23)	(0.066)	
(c) その他費用	28	0.079	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(27)	(0.078)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.001)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	95	0.272	
期中の平均基準価額は、34,932円です。			

（注）期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
（注）各比率は、１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年１月13日～2019年１月15日）

株式

		買付 株数	買付 金額	売付 株数	売付 金額
国内	上場	千株 18	千円 53,905	千株 3	千円 9,390
外国	カナダ	百株 66	千カナダドル 95	百株 11	千カナダドル 15
	ブラジル	24	千ブラジルレアル 70	－	千ブラジルレアル －
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	147	537	37	140
	スペイン	25	28	8	9
	オーストリア	25	74	5	16
	ルクセンブルク	180	131	46	33
	ポルトガル	1,696	42	299	7
	スウェーデン	194 (77)	千スウェーデンクローナ 2,008 (351)	92 (－)	千スウェーデンクローナ 619 (351)
	ノルウェー	36	千ノルウェークローネ 421	9	千ノルウェークローネ 103
	オーストラリア	135	千オーストラリアドル 155	33	千オーストラリアドル 38
	ニュージーランド	100	千ニュージーランドドル 55	100	千ニュージーランドドル 47
	香港	930	千香港ドル 3,860	240	千香港ドル 987
	シンガポール	192	千シンガポールドル 140	22	千シンガポールドル 13

（注）金額は受け渡し代金。
（注）（ ）内は株式分割、予約権行使（株式転換）、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注）単位未満は切り捨て。
（注）－印は該当なし。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内		口	千円	口	千円
	日本アコモデーションファンド投資法人	12	6,511	2	1,063
	アクティビア・プロパティーズ投資法人	6	2,812	17	8,433
	日本プロロジスリート投資法人	38	8,757	9	2,102
	ヒューリックリート投資法人	70	11,677	52	8,545
	日本リート投資法人	24	8,760	24	8,782
	ケネディクス商業リート投資法人	20	4,804	37	8,868
	ラサールロジポート投資法人	—	—	34	4,008
	日本ビルファンド投資法人	13	8,154	18	11,632
	ジャパンリアルエステイト投資法人	26	14,922	18	10,664
	日本リテールファンド投資法人	69	14,486	43	8,905
	オリックス不動産投資法人	76	13,237	51	8,820
	森トラスト総合リート投資法人	34	5,502	7	1,120
	インヴィンシブル投資法人	59	2,869	59	2,951
	フロンティア不動産投資法人	—	—	9	4,040
	福岡リート投資法人	30	5,187	57	9,670
	ケネディクス・オフィス投資法人	10	6,889	10	7,153
	いちごオフィスリート投資法人	90	8,337	45	4,257
	ジャパン・ホテル・リート投資法人	47	3,862	47	3,860
	日本賃貸住宅投資法人	72	6,227	131	11,478
合計		696	133,001	670	126,362
外国	アメリカ		千米ドル		千米ドル
	AGREE REALTY CORP	1,990	102	860	49
	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITIES	533	66	500	60
	AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES	2,260	88	1,610	67
	AMERICAN HOMES 4 RENT A	2,480	52	4,010	79
	AMERICAN TOWER CORP	343	49	343	54
	APARTMENT INVT & MGMT CO -A	4,355	185	2,720	116
	ARMAD HOFFLER PROPERTIES INC	3,100	44	3,900	53
	AVALONBAY COMMUNITIES INC	60	9	561	89
	BOSTON PROPERTIES INC	1,455	181	571	70
	BRANDYWINE REALTY TRUST	3,360	52	4,430	67
	BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	7,530	129	1,230	18
	CAMDEN PROPERTY TRUST	1,025	88	728	63
	CITY OFFICE REIT INC	3,400	41	—	—
	COLUMBIA PROPERTY TRUST INC	1,480	33	5,513	117
	CORPORATE OFFICE PROPERTIES	1,280	35	3,820	104
	COUSINS PROPERTIES INC	9,270	79	9,270	91
	CROWN CASTLE INTL CORP	—	—	355	36
	CUBESMART	2,360	67	2,140	64
	CYRUSONE INC	—	—	475	24
	DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	6,630	71	6,630	80

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
外国	DIGITAL REALTY TRUST INC	1,275	140	1,135	125
	DUKE REALTY CORP	6,485	171	2,970	80
	EPR PROPERTIES	1,535	91	580	38
	EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	2,530	42	2,670	43
	EQUINIX INC	148	58	93	33
	ESSENTIAL PROPERTIES REALTY	7,030	99	1,420	19
	ESSEX PROPERTY TRUST INC	362	84	398	100
	GRAMERCY PROPERTY TRUST	1,720	39	5,050	137
	HCP INC	7,170	165	1,730	46
	HEALTHCARE REALTY TRUST	1,380	39	4,120	114
	HERSHA HOSPITALITY TRUST	3,660	65	3,660	73
	HIGHWOODS PROPERTIES INC	2,630	126	1,320	55
	HUDSON PACIFIC PROPERTIES INC	300	9	3,115	99
	INDEPENDENCE REALTY TRUST INC	5,030	47	2,880	27
	JBG SMITH PROPERTIES	1,980	72	1,980	77
	KILROY REALTY CORP	820	57	770	53
	LTC PROPERTIES INC	1,880	77	1,880	83
	LIBERTY PROPERTY TRUST	1,030	40	3,130	137
	LIFE STORAGE INC	540	44	540	49
	MGM GROWTH PROPERTIES LLC A	1,760	49	1,150	31
	MACK-CALI REALTY CORP	1,580	28	4,330	74
	MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	4,620	65	4,550	71
	MID-AMERICA APARTMENT COMM	685	67	650	63
	MONMOUTH REAL ESTATE INVESTMENT	2,200	32	5,160	82
	NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC	1,200	51	1,830	82
	NATIONAL STORAGE AFFILIATES	2,460	64	2,880	76
	OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	2,490	89	260	8
	PARK HOTELS & RESORTS INC	2,340	69	1,430	40
	PROLOGIS INC	4,465	278	1,260	81
	PUBLIC STORAGE	50	9	505	98
	RLJ LODGING TRUST	2,490	50	600	12
	REALTY INCOME CORP	470	24	4,105	205
	REGENCY CENTERS CORP	1,365	83	1,105	67
	RETAIL OPPORTUNITY INVESTMEN	1,550	29	5,505	96
	REXFORD INDUSTRIAL REALTY INC	880	27	2,700	82
	SL GREEN REALTY CORP	180	17	1,230	118
	SABRA HEALTH CARE REIT INC	2,670	51	1,640	32
	SIMON PROPERTY GROUP INC	1,255	210	1,490	256
	STAG INDUSTRIAL INC	2,210	56	3,920	95
	SUMMIT HOTEL PROPERTIES INC	2,000	27	6,117	73
	SUN COMMUNITIES INC	415	40	760	73
	URBAN EDGE PROPERTIES	1,250	27	4,435	100
	VENTAS INC	2,580	140	3,795	202
	VEREIT INC	15,800	115	15,800	113

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド

銘柄			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ		口	千米ドル	口	千米ドル
		VORNADO REALTY TRUST	370	25	370	25
		WASHINGTON REIT	410	11	4,230	108
		WELLTOWER INC	595	34	4,665	251
	小計		160,756	4,636	175,579	5,333
	カナダ			千カナダドル		千カナダドル
		ALLIED PROPERTIES REAL ESTATE	690	28	2,220	90
		H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	2,165	43	—	—
		DO NOT USE	916	14	916	14
		H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	1,160	23	2,700	56
		DREAM GLOBAL REAL ESTATE INV	3,610	48	7,400	101
		KILLAM APARTMENT REAL ESTATE	6,700	96	5,890	95
		NORTHVIEW APARTMENT REAL EST	2,930	73	690	17
	小計		18,171	328	19,816	374
	ユーロ			千ユーロ		千ユーロ
		ドイツ				
			ALSTRIA OFFICE REIT AG	5,750	73	5,750 (—)	71 (1)
		小計		5,750	73	5,750 (—)	71 (1)
		フランス				
			ICADE	900	72	1,640	120
			UNIBAIL-RODAMCO SE	550	106	365	69
			KLEPIERRE REIT	1,050	35	3,146	104
			COVIVIO	1,173	103	1,173	104
			UNIBAIL RODAMCO WESTFIELD	810	127	220	35
		小計		4,483	445	6,544	433
		オランダ				
			EUROCOMMERCIAL PROPERTIES-CVA	1,827	56	1,242	33
		小計		1,827	56	1,242	33
		スペイン				
			INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	4,850	42	560	4
			HISPANIA ACTIVOS INMOBILIARI	1,750	29	5,180	90
			MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	8,500	101	7,850 (—)	88 (1)
		小計		15,100	173	13,590 (—)	183 (1)
		アイルランド				
			HIBERNIA REIT PLC	15,410	21	13,210	17
		小計		15,410	21	13,210	17
	ユーロ計			42,570	771	40,336 (—)	739 (3)
	イギリス				千英ポンド		千英ポンド
		BRITISH LAND CO PLC		7,810	47	980	5
		DERWENT LONDON PLC		—	—	1,715	49

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	イギリス	口	千英ポンド	口	千英ポンド
	UNITE GROUP PLC	8,290	72	1,570	12
	SAFESTORE HOLDINGS PLC	6,230	32	3,670	19
	SEGRO PLC	11,430	71	9,690	59
	WORKSPACE GROUP PLC	6,270	63	10,670	99
	GREAT PORTLAND ESTATES PLC	8,650	63	1,150	7
	TRITAX BIG BOX REIT PLC	25,060	36	20,860	28
	LAND SECURITIES GROUP PLC	5,240	48	10,311	86
	小計	78,980	435	60,616	368
	オーストラリア		千オーストラリアドル		千オーストラリアドル
	BWP TRUST	23,480	79	13,620	48
	MIRVAC GROUP	38,160	85	39,220	88
	INVESTA OFFICE FUND	7,350	31	19,710	103
	CHARTER HALL RETAIL REIT	17,210	67	27,670	120
	GPT GROUP	33,390	172	24,400	125
	GOODMAN GROUP	6,860	63	5,880	62
	小計	126,450	499	130,500	547
	香港		千香港ドル		千香港ドル
	LINK REIT	20,000	1,397	24,000	1,754
	CHAMPION REIT	54,000	296	50,000	265
	小計	74,000	1,694	74,000	2,020
	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	84,900	148	33,400	57
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	－	－	48,300 (　　－)	59 (0.0623)
	小計	84,900	148	81,700 (　　－)	117 (0.0623)

(注) 金額は受け渡し代金。
(注) ( )内は分割、合併、増資等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注) 金額の単位未満は切り捨て。ただし、金額が単位未満の場合は小数で記載。
(注) －印は該当なし。

○株式売買比率

(2018年１月13日～2019年１月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	351,775千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	186,998千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.88

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。
(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。
(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年１月13日～2019年１月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年１月15日現在)

国内株式

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
不動産業（100.0%）				
三井不動産		－	9.4	24,073
三菱地所		－	3.1	5,659
住友不動産		－	3.3	13,398
合計	株数・金額	－	15	43,130
	銘柄数＜比率＞	－	3	＜4.8%＞

(注) 銘柄欄の（　）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注) 合計欄の＜　＞内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ)		百株	百株	千カナダドル	千円	
CHARTWELL RETIREMENT RESIDEN		－	55	76	6,285	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	－	55	76	6,285	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.7%＞	
(ブラジル)				千ブラジルレアル		
CONSTRUTORA TENDA SA		－	24	82	2,419	耐久消費財・アパレル
小計	株数・金額	－	24	82	2,419	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.3%＞	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
DEUTSCHE WOHNEN SE		－	38	160	20,024	不動産
VONOVIA SE		－	48	199	24,766	不動産
INSTONE REAL ESTATE GROUP AG		－	10	20	2,502	不動産
TLG IMMOBILIEN AG		－	12	32	4,078	不動産
小計	株数・金額	－	110	412	51,371	
	銘柄数＜比率＞	－	4	－	＜5.8%＞	
(ユーロ…スペイン)						
METROVACESA SA		－	16	17	2,189	不動産
小計	株数・金額	－	16	17	2,189	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.2%＞	
(ユーロ…オーストリア)						
CA IMMOBILIEN ANLAGEN AG		－	19	57	7,206	不動産
小計	株数・金額	－	19	57	7,206	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.8%＞	
(ユーロ…ルクセンブルク)						
AROUNDTOWN SA		－	134	98	12,292	不動産
小計	株数・金額	－	134	98	12,292	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜1.4%＞	
(ユーロ…ポルトガル)						
BANCO COMERCIAL PORTUGUES-R		－	1,396	33	4,203	銀行
小計	株数・金額	－	1,396	33	4,203	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.5%＞	
ユーロ計	株数・金額	－	1,677	621	77,263	
	銘柄数＜比率＞	－	8	－	＜8.7%＞	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
KUNGSLEDEN AB		－	40	262	3,184	不動産
NYFOSA AB		－	47	216	2,618	不動産
FABEGE AB		－	41	509	6,171	不動産
HEMFOSA FASTIGHETER AB		－	49	364	4,418	不動産
小計	株数・金額	－	179	1,352	16,393	
	銘柄数＜比率＞	－	4	－	＜1.8%＞	
(ノルウェー)				千ノルウェークローネ		
ENTRA ASA		－	27	318	4,047	不動産
小計	株数・金額	－	27	318	4,047	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜0.5%＞	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
TRANSURBAN GROUP		－	102	120	9,410	運輸
小計	株数・金額	－	102	120	9,410	
	銘柄数＜比率＞	－	1	－	＜1.1%＞	

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
HOPEWELL HOLDINGS		－	55	188	2,603	資本財
SWIRE PROPERTIES LTD		－	220	596	8,239	不動産
WHARF REAL ESTATE INVESTMENT		－	170	829	11,465	不動産
CK ASSET HOLDINGS LTD		－	245	1,526	21,094	不動産
小計	株数・金額	－	690	3,140	43,402	
	銘柄数＜比率＞	－	4	－	＜4.9％＞	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
CITY DEVELOPMENTS LTD		－	106	92	7,399	不動産
UOL GROUP LIMITED		－	64	41	3,349	不動産
小計	株数・金額	－	170	134	10,749	
	銘柄数＜比率＞	－	2	－	＜1.2％＞	
合計	株数・金額	－	2,925	－	169,971	
	銘柄数＜比率＞	－	22	－	＜19.1％＞	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の＜　＞内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

国内投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
日本アコモデーションファンド投資法人		－	10	5,400	0.6
アクティビア・プロパティーズ投資法人		11	－	－	－
日本プロロジスリート投資法人		－	29	6,661	0.7
ヒューリックリート投資法人		30	48	8,131	0.9
ケネディクス商業リート投資法人		17	－	－	－
ラサールロジポート投資法人		34	－	－	－
日本ビルファンド投資法人		15	10	6,980	0.8
ジャパンリアルエステイト投資法人		－	8	4,992	0.6
日本リテールファンド投資法人		－	26	5,678	0.6
オリックス不動産投資法人		－	25	4,580	0.5
森トラスト総合リート投資法人		－	27	4,390	0.5
フロンティア不動産投資法人		9	－	－	－
福岡リート投資法人		27	－	－	－
ケネディクス・オフィス投資法人		8	8	5,736	0.6
いちごオフィスリート投資法人		－	45	4,365	0.5
日本賃貸住宅投資法人		59	－	－	－
合計	口数・金額	210	236	56,914	
	銘柄数＜比率＞	9	10	＜6.4％＞	

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) －印は該当なし。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当期末			
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
AGREE REALTY CORP	—	1,130	68	7,448	0.8
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITIES	1,262	1,295	154	16,731	1.9
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES	1,560	2,210	93	10,107	1.1
AMERICAN HOMES 4 RENT A	6,340	4,810	99	10,761	1.2
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	—	1,635	73	8,014	0.9
ARMAD HOFFLER PROPERTIES INC	6,330	5,530	80	8,763	1.0
AVALONBAY COMMUNITIES INC	501	—	—	—	—
BOSTON PROPERTIES INC	326	1,210	142	15,494	1.7
BRANDYWINE REALTY TRUST	4,730	3,660	49	5,395	0.6
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	—	6,300	98	10,708	1.2
CAMDEN PROPERTY TRUST	1,200	1,497	132	14,371	1.6
CITY OFFICE REIT INC	—	3,400	37	4,039	0.5
COLUMBIA PROPERTY TRUST INC	4,033	—	—	—	—
CORPORATE OFFICE PROPERTIES	2,540	—	—	—	—
CROWN CASTLE INTL CORP	355	—	—	—	—
CUBESMART	3,400	3,620	104	11,289	1.3
CYRUSONE INC	475	—	—	—	—
DIGITAL REALTY TRUST INC	1,528	1,668	177	19,258	2.2
DUKE REALTY CORP	—	3,515	96	10,485	1.2
EPR PROPERTIES	—	955	65	7,061	0.8
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	4,730	4,590	67	7,338	0.8
EQUINIX INC	66	121	45	4,939	0.6
ESSENTIAL PROPERTIES REALTY	—	5,610	79	8,647	1.0
ESSEX PROPERTY TRUST INC	686	650	161	17,536	2.0
GRAMERCY PROPERTY TRUST	3,330	—	—	—	—
HCP INC	—	5,440	157	17,083	1.9
HEALTHCARE REALTY TRUST	2,740	—	—	—	—
HIGHWOODS PROPERTIES INC	—	1,310	54	5,900	0.7
HUDSON PACIFIC PROPERTIES INC	2,815	—	—	—	—
INDEPENDENCE REALTY TRUST INC	6,310	8,460	82	8,941	1.0
KILROY REALTY CORP	1,180	1,230	82	8,931	1.0
LIBERTY PROPERTY TRUST	2,100	—	—	—	—
MGM GROWTH PROPERTIES LLC A	2,315	2,925	82	8,995	1.0
MACK-CALI REALTY CORP	2,750	—	—	—	—
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	6,780	6,850	112	12,185	1.4
MID-AMERICA APARTMENT COMM	1,407	1,442	139	15,087	1.7
MONMOUTH REAL ESTATE INVESTMENT	2,960	—	—	—	—
NATIONAL RETAIL PROPERTIES INC	2,810	2,180	106	11,591	1.3
NATIONAL STORAGE AFFILIATES	3,710	3,290	86	9,408	1.1
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	—	2,230	82	8,917	1.0
PARK HOTELS & RESORTS INC	3,400	4,310	121	13,198	1.5

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当期末			
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
PROLOGIS INC		1,370	4,575	285	30,921	3.5
PUBLIC STORAGE		455	—	—	—	—
RLJ LODGING TRUST		3,900	5,790	101	11,033	1.2
REALTY INCOME CORP		3,635	—	—	—	—
REGENCY CENTERS CORP		1,940	2,200	131	14,268	1.6
RETAIL OPPORTUNITY INVESTMEN		3,955	—	—	—	—
REXFORD INDUSTRIAL REALTY INC		3,699	1,879	58	6,291	0.7
SL GREEN REALTY CORP		1,050	—	—	—	—
SABRA HEALTH CARE REIT INC		4,680	5,710	103	11,178	1.3
SIMON PROPERTY GROUP INC		2,338	2,103	359	38,922	4.4
STAG INDUSTRIAL INC		5,415	3,705	96	10,446	1.2
SUMMIT HOTEL PROPERTIES INC		4,117	—	—	—	—
SUN COMMUNITIES INC		1,620	1,275	131	14,270	1.6
URBAN EDGE PROPERTIES		3,185	—	—	—	—
VENTAS INC		1,215	—	—	—	—
WASHINGTON REIT		3,820	—	—	—	—
WELLTOWER INC		4,070	—	—	—	—
小計	口数・金額	135,133	120,310	4,206	455,966	
	銘柄数<比率>	48	38	—	<51.1%>	
(カナダ)				千カナダドル		
ALLIED PROPERTIES REAL ESTATE		1,530	—	—	—	—
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS		2,750	—	—	—	—
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS		—	3,375	73	6,040	0.7
DREAM GLOBAL REAL ESTATE INV		3,790	—	—	—	—
KILLAM APARTMENT REAL ESTATE		6,290	7,100	118	9,656	1.1
NORTHVIEW APARTMENT REAL EST		—	2,240	57	4,730	0.5
小計	口数・金額	14,360	12,715	250	20,427	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<2.3%>	
(ユーロ…フランス)				千ユーロ		
ICADE		740	—	—	—	—
UNIBAIL-RODAMCO SE		325	—	—	—	—
KLEPIERRE REIT		2,096	—	—	—	—
UNIBAIL RODAMCO WESTFIELD		—	1,100	158	19,686	2.2
小計	口数・金額	3,161	1,100	158	19,686	
	銘柄数<比率>	3	1	—	<2.2%>	
(ユーロ…オランダ)						
EUROCOMMERCIAL PROPERTIES-CVA		—	585	15	1,934	0.2
小計	口数・金額	—	585	15	1,934	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.2%>	
(ユーロ…スペイン)						
INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI		—	4,290	36	4,586	0.5
HISPANIA ACTIVOS INMOBILIARI		3,430	—	—	—	—

アライアンス・バーンスタイン・グローバル・リート・マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当期末			
		口数	口数	評価額		比率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…スペイン)		口	口	千ユーロ	千円	%
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA		3,880	4,530	49	6,215	0.7
小計	口数・金額	7,310	8,820	86	10,801	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.2%>	
(ユーロ…アイルランド)						
HIBERNIA REIT PLC		12,450	14,650	18	2,303	0.3
小計	口数・金額	12,450	14,650	18	2,303	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.3%>	
ユーロ計	口数・金額	22,921	25,155	279	34,726	
	銘柄数<比率>	6	5	—	<3.9%>	
(イギリス)				千英ポンド		
BRITISH LAND CO PLC		—	6,830	37	5,240	0.6
DERWENT LONDON PLC		1,715	—	—	—	—
UNITE GROUP PLC		—	6,720	57	7,996	0.9
SAFESTORE HOLDINGS PLC		—	2,560	13	1,912	0.2
SEGRO PLC		7,724	9,464	58	8,197	0.9
WORKSPACE GROUP PLC		4,400	—	—	—	—
GREAT PORTLAND ESTATES PLC		—	7,500	51	7,220	0.8
TRITAX BIG BOX REIT PLC		21,160	25,360	34	4,848	0.5
LAND SECURITIES GROUP PLC		5,071	—	—	—	—
小計	口数・金額	40,070	58,434	253	35,415	
	銘柄数<比率>	5	6	—	<4.0%>	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
BWP TRUST		—	9,860	36	2,826	0.3
MIRVAC GROUP		39,440	38,380	87	6,865	0.8
INVESTA OFFICE FUND		12,360	—	—	—	—
CHARTER HALL RETAIL REIT		15,790	5,330	24	1,894	0.2
GPT GROUP		21,790	30,780	168	13,200	1.5
GOODMAN GROUP		7,550	8,530	96	7,536	0.8
小計	口数・金額	96,930	92,880	413	32,324	
	銘柄数<比率>	5	5	—	<3.6%>	
(香港)				千香港ドル		
LINK REIT		12,851	8,851	707	9,773	1.1
CHAMPION REIT		48,000	52,000	288	3,988	0.4
小計	口数・金額	60,851	60,851	995	13,761	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.5%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST		—	51,500	93	7,512	0.8
MAPLETREE LOGISTICS TRUST		48,300	—	—	—	—
小計	口数・金額	48,300	51,500	93	7,512	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.8%>	
合計	口数・金額	418,565	421,845	—	600,135	
	銘柄数<比率>	71	60	—	<67.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) ―印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2019年１月15日現在)

項　　目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
株式	213,101	23.6
投資証券	657,050	72.7
コール・ローン等、その他	33,372	3.7
投資信託財産総額	903,523	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。
(注) 当期末における外貨建純資産(778,092千円)の投資信託財産総額(903,523千円)に対する比率は86.1%です。
(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、１米ドル＝108.40円、１カナダドル＝81.69円、１ブラジルレアル＝29.31円、１ユーロ＝124.39円、１英ポンド＝139.66円、１スウェーデンクローナ＝12.12円、１ノルウェークローネ＝12.69円、１オーストラリアドル＝78.12円、１ニュージーランドドル＝74.04円、１香港ドル＝13.82円、１シンガポールドル＝80.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年１月15日現在)

項　　目	当期末
	円
(A) 資産	2,125,876,626
コール・ローン等	12,878,260
株式(評価額)	213,101,942
投資証券(評価額)	657,050,027
未収入金	1,239,155,156
未収配当金	3,691,241
(B) 負債	1,233,648,204
未払金	1,233,648,089
未払利息	17
その他未払費用	98
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	892,228,422
元本	252,549,824
次期繰越損益金	639,678,598
(D) 受益権総口数	252,549,824口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	35,329円

(注) 期首元本額220,766,162円、期中追加設定元本額107,658,699円、期中一部解約元本額75,875,037円。当期末現在における１口当たり純資産額3.5329円。
(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

○損益の状況 (2018年１月13日～2019年１月15日)

項　　目	当期
	円
(A) 配当等収益	33,310,865
受取配当金	33,286,339
受取利息	34,748
その他収益金	122
支払利息	△ 10,344
(B) 有価証券売買損益	△ 16,813,709
売買益	101,098,899
売買損	△117,912,608
(C) 保管費用等	△ 703,037
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	15,794,119
(E) 前期繰越損益金	539,004,741
(F) 追加信託差損益金	273,655,341
(G) 解約差損益金	△188,775,603
(H) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ＋Ｇ)	639,678,598
次期繰越損益金(Ｈ)	639,678,598

(注) 損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(F)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 損益の状況の中で(G)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜組入元本額の内訳＞

アライアンス・バーンスタイン・財産設計 ２０２０	93,729,999円
アライアンス・バーンスタイン・財産設計 ２０３０	79,434,246円
アライアンス・バーンスタイン・財産設計 ２０４０	48,375,404円
アライアンス・バーンスタイン・財産設計 ２０５０	31,010,175円

○お知らせ

2018年１月13日以降において、当マザーファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

①当マザーファンドの主要投資対象に不動産関連株式を追加するため、投資対象に株式等を追加しました。これに伴い、信託約款及び運用の基本方針に所要の変更を行いました。　（変更日：2018年10月17日）

②2014年12月１日に投資信託及び投資法人に関する法律が改正施行されたことに伴い、信用リスク集中回避のための投資制限として、一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととすることを追加しました。また、信託約款本文「(デリバティブ取引等に係る投資制限)」に記載された制限を「運用の基本方針」にも記載しました。その他所要の変更を行いました。　（変更日：2018年10月17日）